

岐阜県感染症発生動向調査年報

2014 年（平成 26 年）

岐阜県保健環境研究所

目次

I	感染症発生動向調査事業の概要	1
II	患者情報	
1	全数把握対象感染症	3
(1)	一類、二類、三類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症	3
(2)	四類感染症	3
(3)	五類感染症	4
2	定点把握対象の五類感染症	6
(1)	インフルエンザ定点	6
(2)	小児科定点	8
(3)	眼科定点	19
(4)	基幹定点	21
(5)	性感染症定点	30
3	感染症法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症	34
III	病原体情報	35
1	病原体定点サーベイランス	35
2	その他の病原体検査	36
	集計表	37

I 感染症発生動向調査事業の概要

平成 11 年 4 月に施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」において、感染症発生動向調査は感染症対策の主要な柱の一つとして位置づけられた。その内容は、感染症の発生情報の把握・分析と結果の提供・公開であり、岐阜県では国の定める「感染症発生動向調査事業実施要綱」に基づき「岐阜県感染症発生動向調査事業実施要領」を定め、保健環境研究所内に岐阜県感染症情報センターを設置し、医療機関協力の下、本事業を実施している。

1 調査対象疾患

本事業では、患者を診断したすべての医師が届出を行う全数把握対象感染症 86 疾患（一～四類感染症、五類感染症の一部、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症）と、指定届出機関（定点）が報告を行う定点把握対象感染症 27 疾患（五類感染症の一部及び感染症法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症）を対象としている（2014 年 12 月 31 日時点）。

2 指定届出機関（定点）

定点把握対象感染症の報告を行う指定届出機関（患者定点）は、インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、基幹定点、性感染症定点及び疑似症定点からなり、各定点の指定数は下表のとおりである。また、患者定点の中から病原体定点を選定し、病原体検索のため検体の提供を受けている。

表 指定届出機関の指定数（2014 年 12 月 31 日時点）

定点種別（対象疾患数）	患者定点数	病原体定点数
インフルエンザ定点（1）	87	12
小児科定点（11）	53	8
眼科定点（2）	11	2
基幹定点（9）	5	5
性感染症定点（4）	15	—
疑似症定点（2）	101	—

3 患者情報の収集

患者情報は、全数把握対象感染症は診断後直ちに（五類感染症は 7 日以内）、定点把握対象感染症は週又は月単位で、医療機関から保健所を通じ岐阜県感染症情報センターで収集している。収集した情報はオンラインシステムにより国立感染症研究所（中央感染症情報センター）に報告している。

4 病原体情報の収集

病原体定点から提供される検体や、医療機関等で患者から分離された病原体を収集し、岐阜県保健環境研究所において検査を実施し県内の病原体情報を収集している。収集した情報はオンラインシステムにより国立感染症研究所（中央感染症情報センター）に報告している。

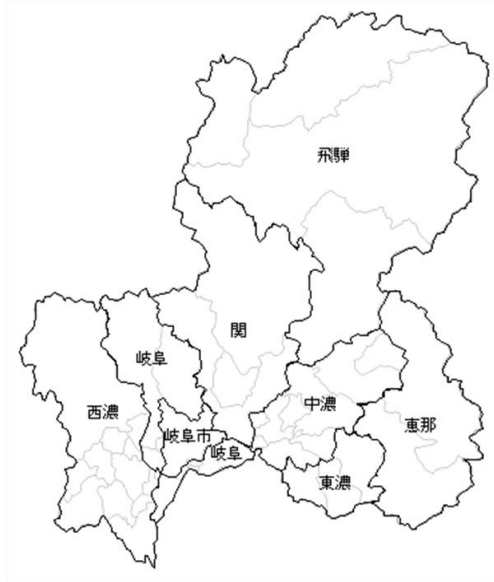
5 情報の解析・発信

収集した情報は週単位で解析し、週 1 回「岐阜県感染症発生動向調査週報」として、県内の医療機関、市町村、教育委員会等の関係機関に提供している。また、これらの情報は岐阜県感染症情報センターのホームページに公開し、広く情報発信している。

さらに、学識経験者、医療関係者、行政関係機関職員等で構成される岐阜県感染症サーベイラ

ンス解析評価小委員会を月 1 回開催し、収集した情報の解析・評価を行うとともに情報共有を図っている。

(参考) 保健所区分



II 患者情報

2014年第1週～第52週（2013年12月30日～2014年12月28日）に報告された患者情報は以下のとおりであった。

1 全数把握対象感染症

(1) 一類、二類、三類感染症、新型インフルエンザ等感染症^{※1}及び指定感染症^{※2}

一類感染症及び指定感染症の報告はなかった。

二類感染症は結核 432 例の報告があった。

三類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症 37 例、細菌性赤痢 3 例の報告があった。

※1 該当なし

※2 鳥インフルエンザ（H7N9）（2013.5.6～2015.1.20）、中東呼吸器症候群（2014.7.26～2015.1.20）

ア 腸管出血性大腸菌感染症

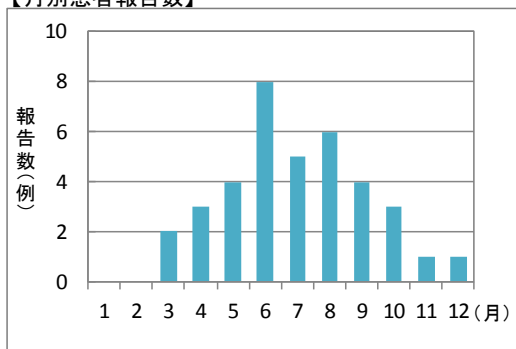
1～2月を除き各月報告があったが、6～8月の報告が多かった。

全37例中、患者が24例、無症状病原体保有者が13例であった。菌の血清型は0157が24例、026及び0121が6例、0111が1例であった。HUS発症例は3例であった。年齢階級別では、小児から成人まで各階級で患者がみられたが、小児と10歳代の若年層が多く、20歳未満が全体の48.6%を占めた。

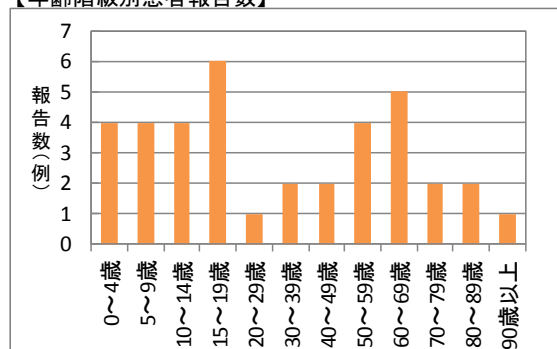
7月に県内で腸管出血性大腸菌0157を原因とする食中毒事例が発生し、それに関連する報告が4例（摂食者及びその家族2例、調理従事者2例）あった。

保育所等での集団感染事例はなかった。

【月別患者報告数】



【年齢階級別患者報告数】



(2) 四類感染症

E型肝炎3例、A型肝炎2例、チクングニア熱1例、つつが虫病9例、デング熱7例、マラリア1例、レジオネラ症21例の報告があった。

ア デング熱・チクングニア熱

2014年に全国ではデング熱の国内感染例が161例報告された。県内で報告されたデング熱7例及びチクングニア熱1例は全て国外感染例で、推定感染地域は東南アジアが多かった。

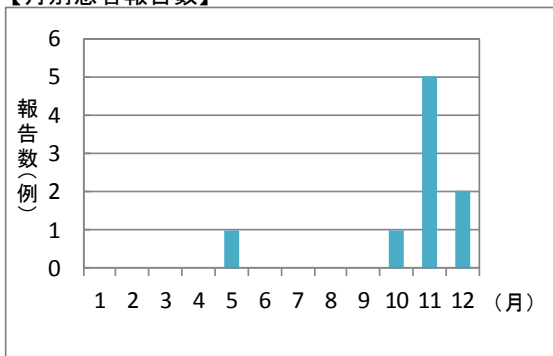
【 Dengue fever and Chikungunya fever report cases of presumed infection area 】

	推定感染地域	報告数
Dengue fever	フィリピン	2
	インドネシア	1
	マレーシア	1
	タイ	1
	マレーシア又はベトナム又はカンボジア	1
	フィジー又はイタリア又はUAE	1
	計	7
Chikungunya fever	インドネシア	1
	計	1

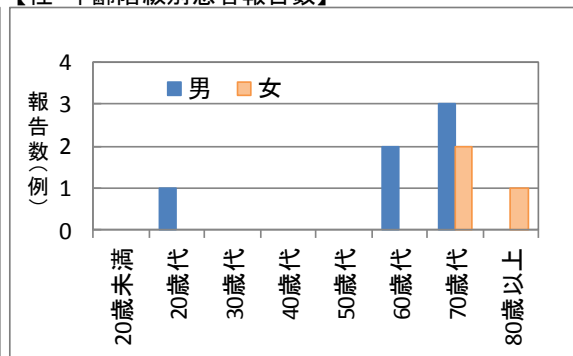
イ つつが虫病

発生月（診断月）は11月が最も多く、60歳以上の高齢者が多く報告された。

【月別患者報告数】



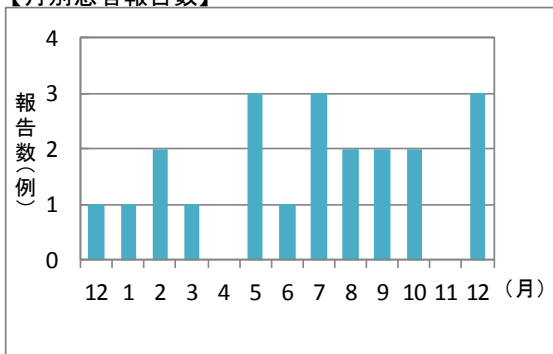
【性・年齢階級別患者報告数】



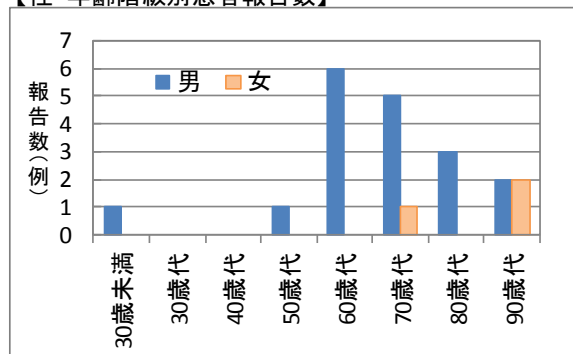
ウ レジオネラ症

年間を通じて報告があった。肺炎型が17例、ポンティアック熱型が4例であった。全21例中男性が18例で、年齢階級別では60歳代が最も多く、男性の60歳代と70歳代で全体の52.4%を占めた。

【月別患者報告数】



【性・年齢階級別患者報告数】



(3) 五類感染症

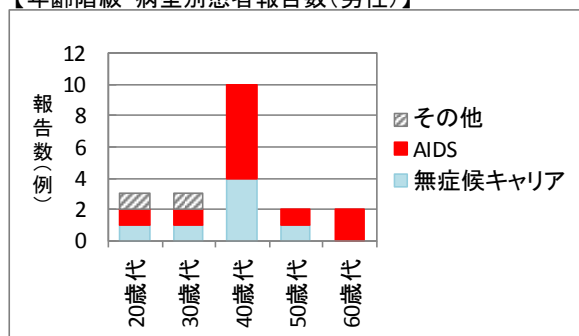
アメーバ赤痢17例、急性脳炎1例、クロイツフェルト・ヤコブ病1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例、後天性免疫不全症候群21例、ジアルジア症1例、侵襲性インフルエンザ菌感染症5例、侵襲性肺炎球菌感染症27例、水痘（入院例に限る）4例、梅毒11例、破傷風1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例、風しん2例、麻しん3例の報告があった。

ア 後天性免疫不全症候群

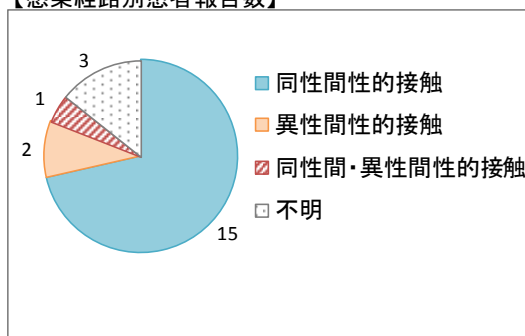
AIDS11例、無症候キャリア8例、その他（急性HIV感染症）2例の報告があった。

全21例中、男性が20例であった。女性の1例は、20歳代、無症候性キャリアであった。男性の年齢階級別では40歳代が多く、男性全体の半数を占めた。感染経路別では、同性間性的接触が同性間・異性間性的接触を含めて17例であり、全体の約8割を占めた。

【年齢階級・病型別患者報告数(男性)】



【感染経路別患者報告数】



イ 麻しん

報告された3例は散発例であり、年齢は10歳未満が2例、40歳代が1例、推定感染地域は3例ともフィリピンであった。3例ともPCR検査により麻しんウイルス遺伝子が検出され、遺伝子型はすべてB3であった。

2 定点把握対象の五類感染症

(1) インフルエンザ定点

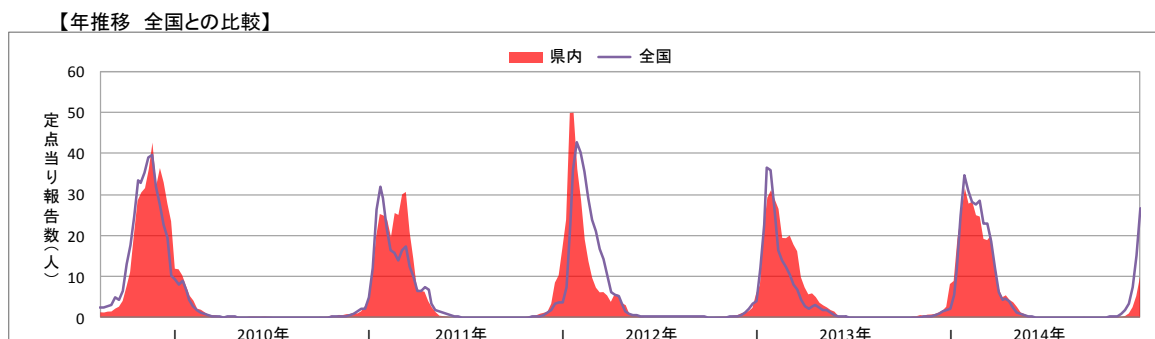
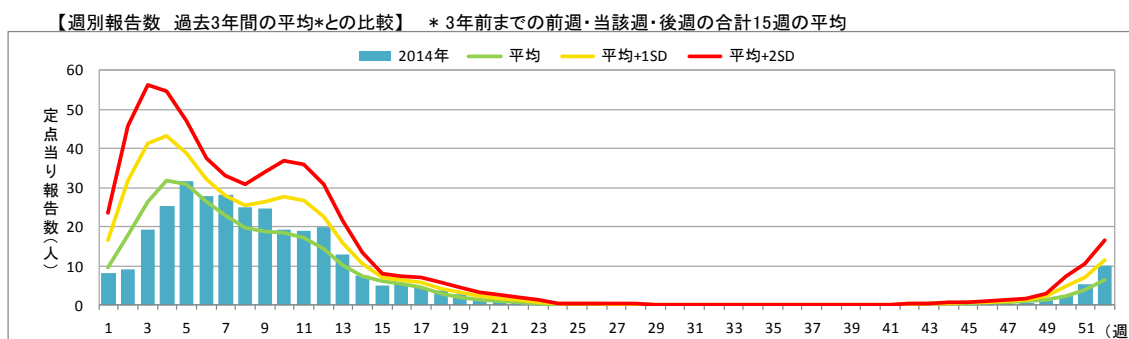
ア インフルエンザ

2014年の累積患者報告数は27,968人(定点当たり321.68人)で、前年(定点当たり301.84人)と比べて増加した。

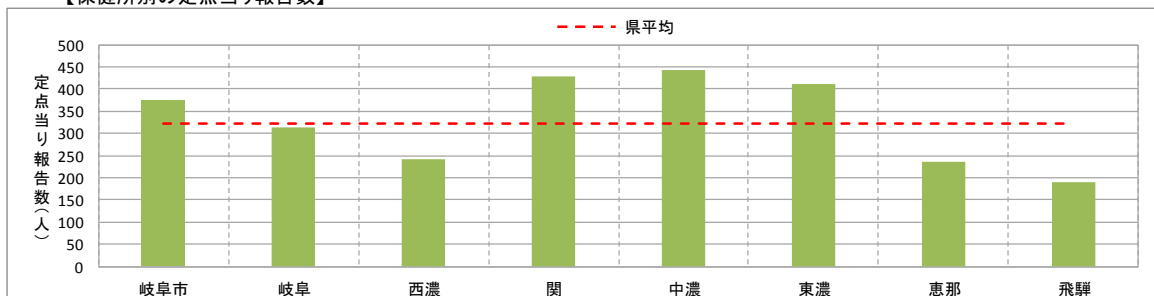
2013/14シーズンは、2013年第50週に定点当たり1.28人となり流行入りし、2014年第5週に定点当たり31.54人とピークとなった。ピークの高さは、過去10シーズンで上から5番目であった。

2014/15シーズンは、2014年第49週に定点当たり1.01人となり流行入りし、第53週には定点当たり9.91人に増加した。

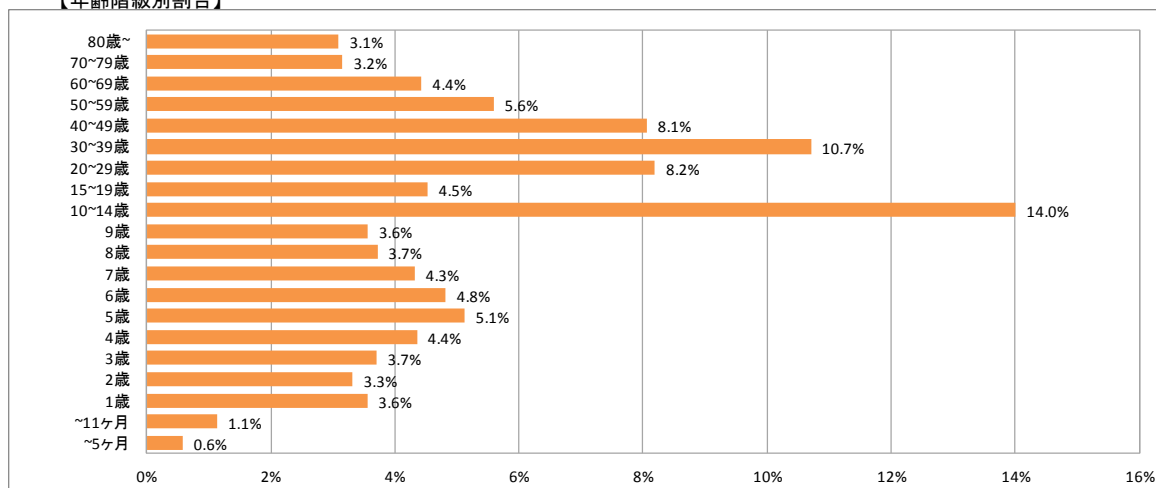
年齢階級別では14歳未満の小児が多かった。



【保健所別の定点当り報告数】



【年齢階級別割合】

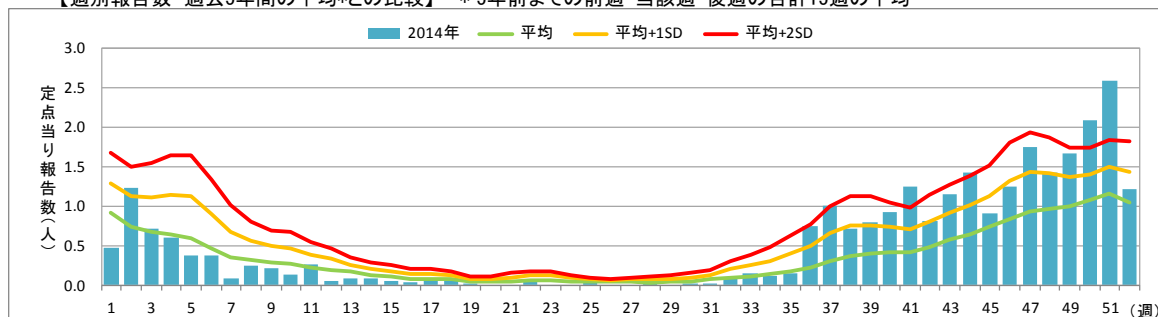


(2) 小児科定点

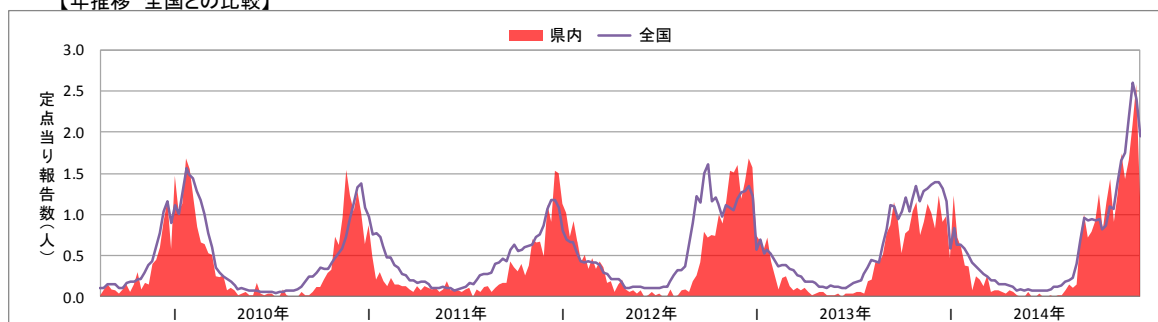
ア RSウイルス感染症

2014年の累積患者報告数は1,455人（定点当たり27.48人）で、前年（定点当たり22.60人）と比べて増加した。年明け以降は例年並みのレベルで推移したが、第36週（9月初旬）以降は例年より高いレベルで推移し、第51週に定点当たり2.58人と報告開始以来最高値となった。年齢階級別では、1歳未満が全体の50.0%、1歳が25.4%を占めた。

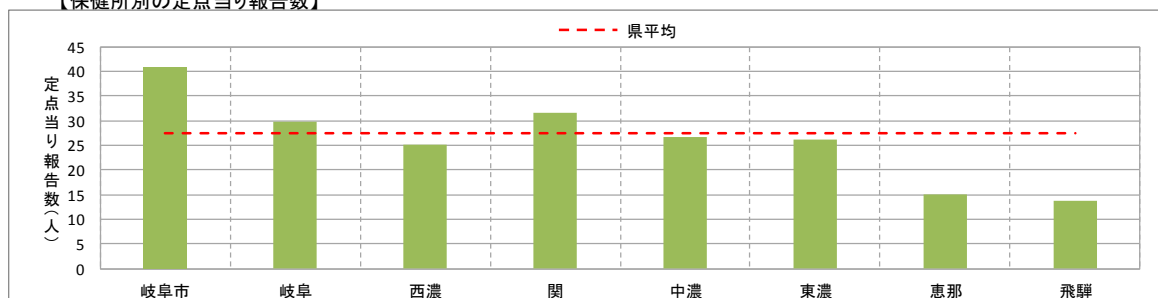
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



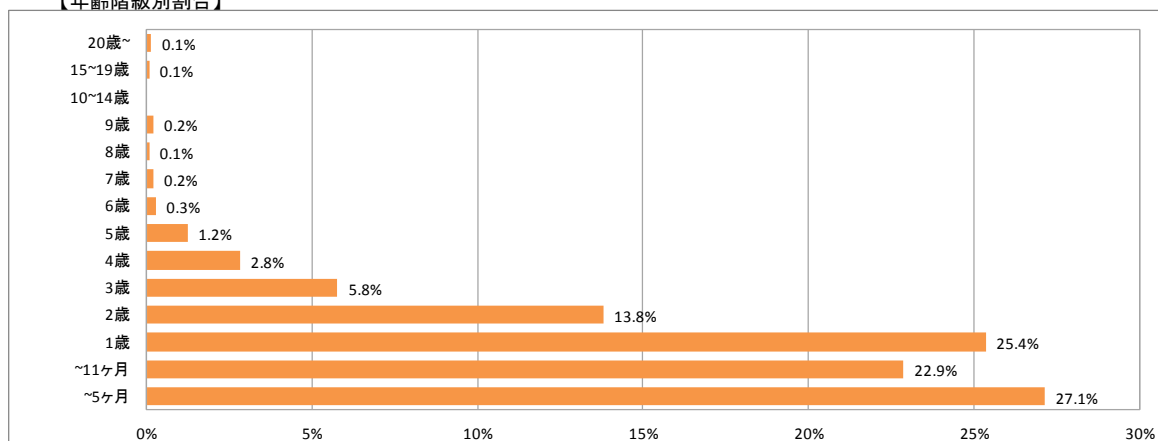
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】

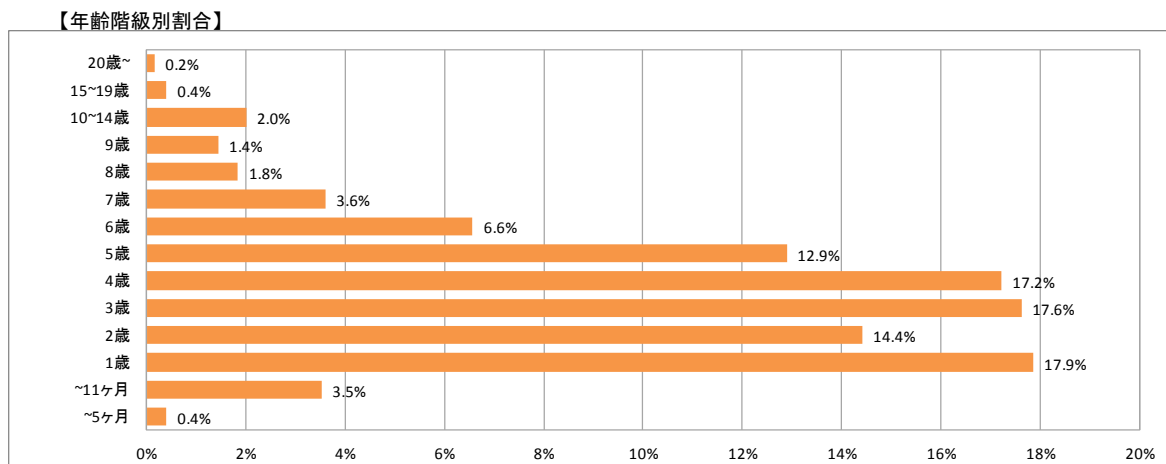
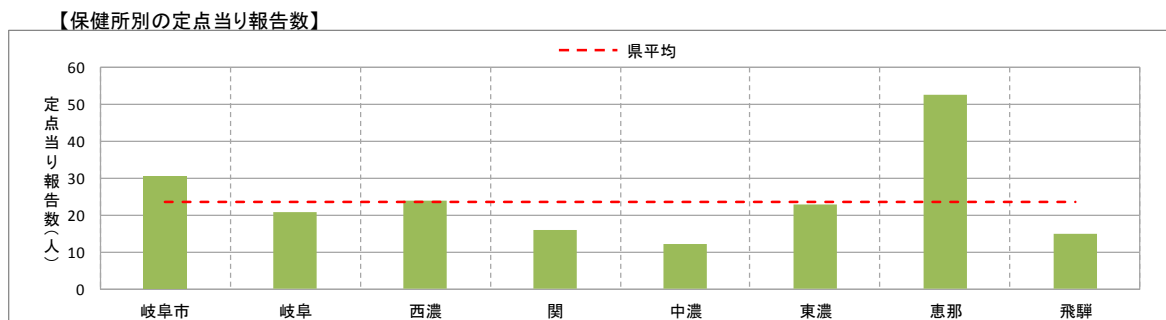
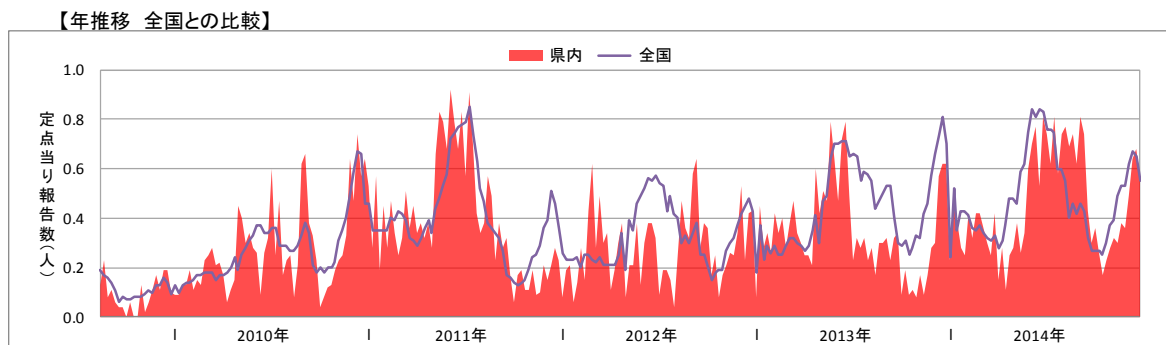
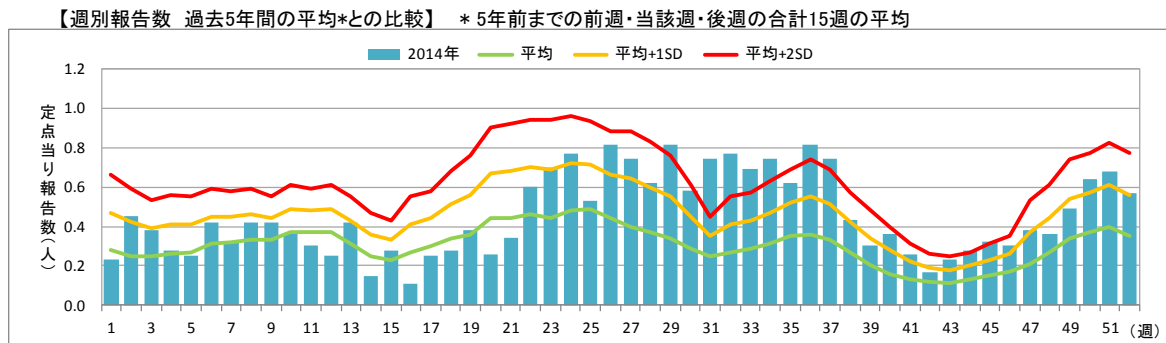


【年齢階級別割合】



イ 咽頭結膜熱

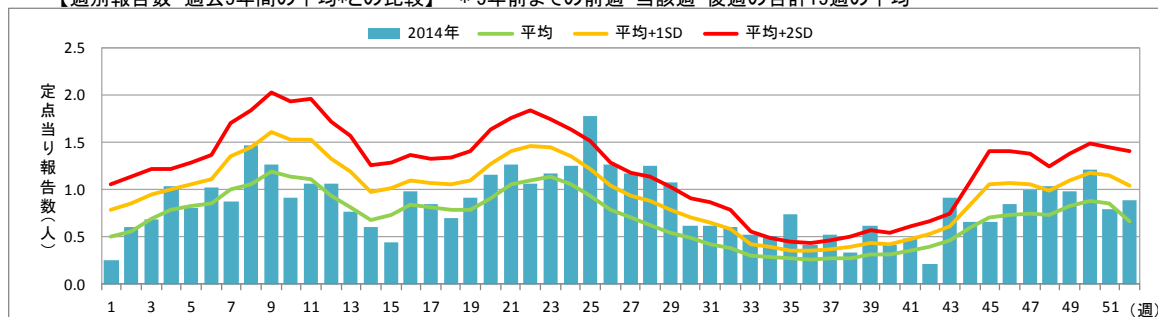
2014年の累積患者報告数は1,248人（定点当たり23.57人）で、前年（定点当たり17.98人）と比べて増加した。第22～37週（5月下旬～9月中旬）と第49～51週（12月）に患者報告数が増加し、例年より高いレベルで推移した。年齢階級別では1歳、3歳、4歳の順に多く、1～5歳で全体の80.0%を占めた。



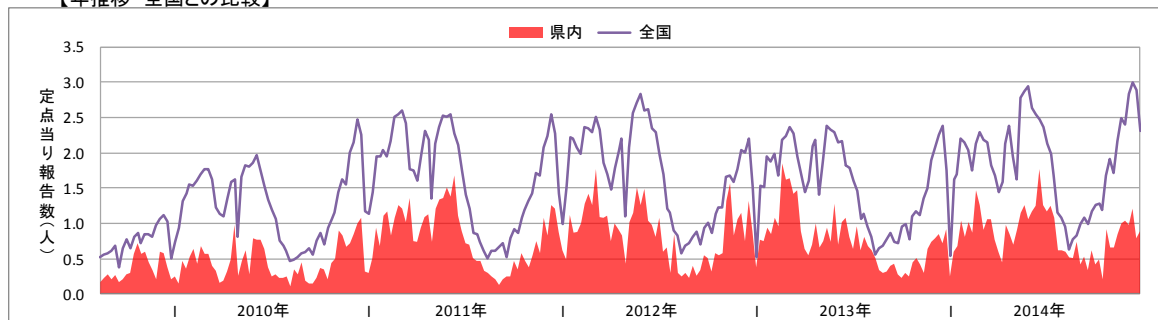
ウ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2014年の累積患者報告数は2,347人（定点当たり44.33人）で、前年（定点当たり39.53人）と比べて増加し、年間を通じて例年よりやや高いレベルで推移した。年齢階級別では、5歳をピークに1歳から10歳代まで幅広い年齢層で患者が報告された。

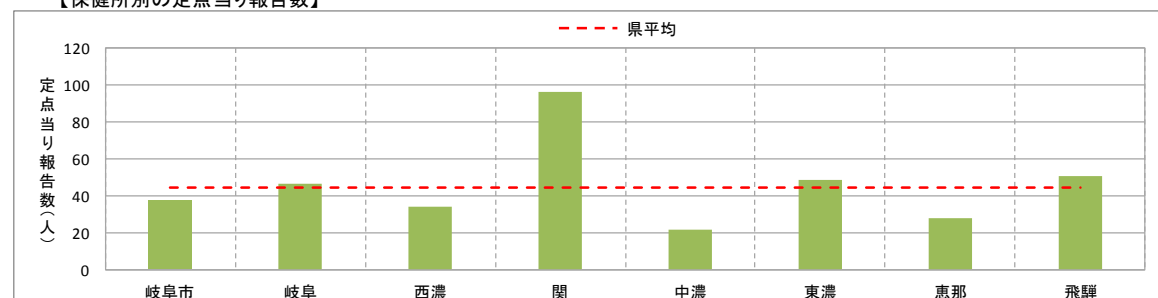
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



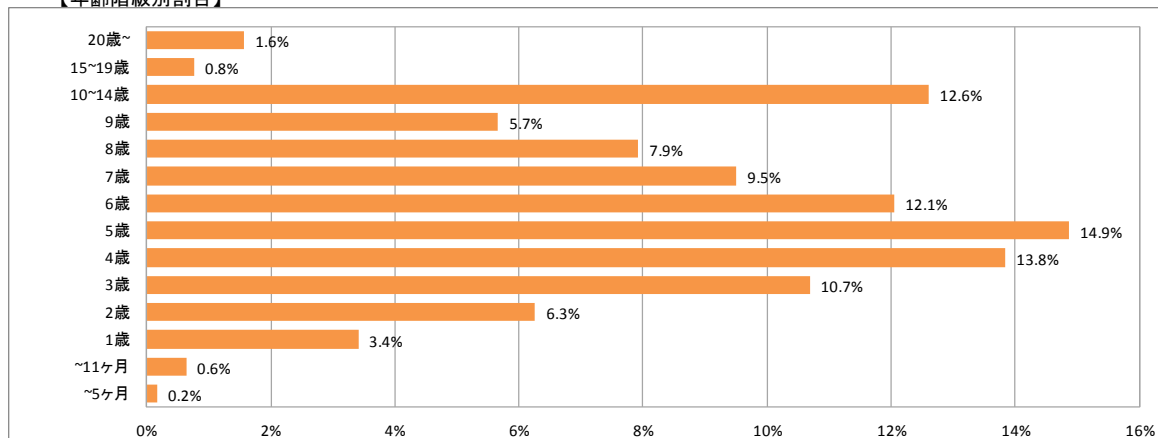
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



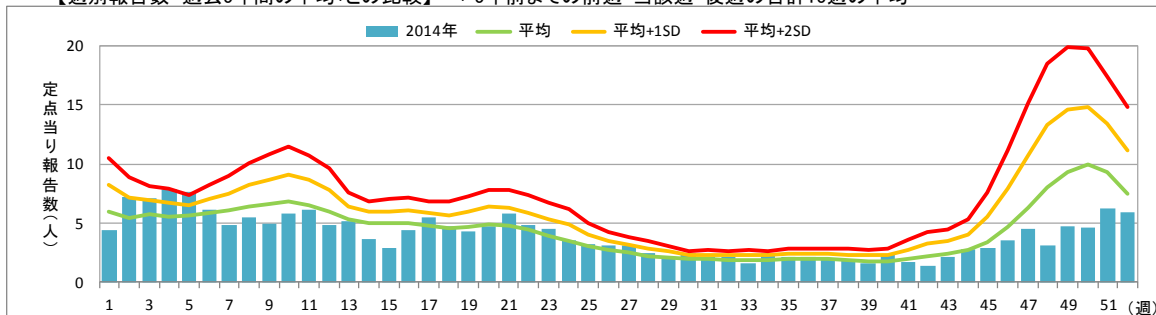
【年齢階級別割合】



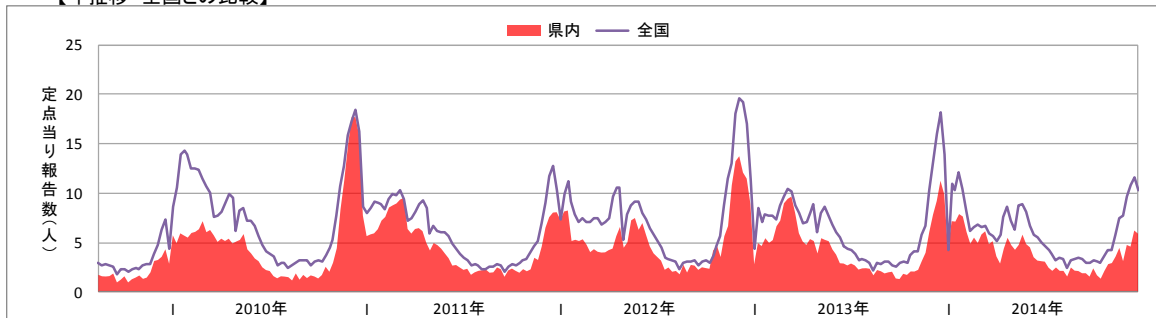
エ 感染性胃腸炎

2014年の累積患者報告数は10,974人（定点当たり207.28人）で、前年（定点当たり232.04人）と比べて減少した。年明けは前年末からの流行が継続しており、第4週（1月中旬）に定点当たり7.89人となり年間の最高値となった。第43週（10月中旬）から年末にかけて再び患者報告数が増加したが、例年より低いレベルで推移した。

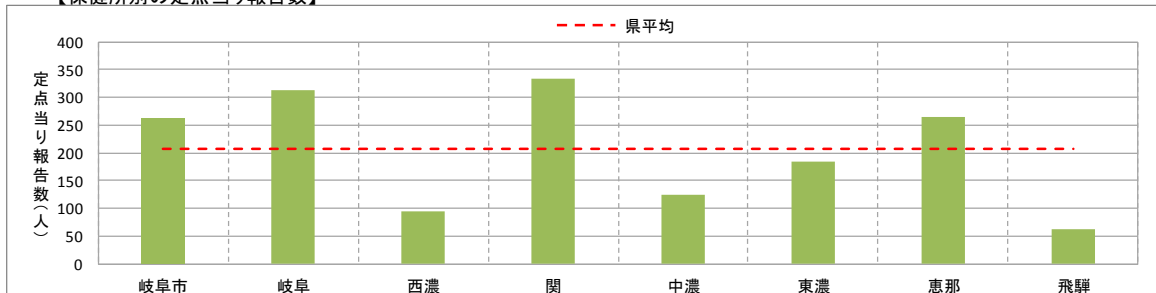
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



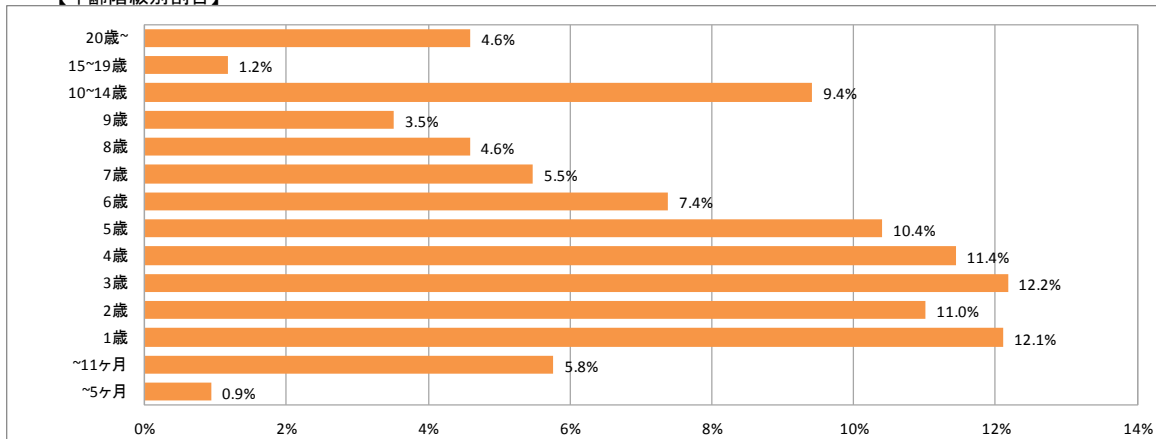
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



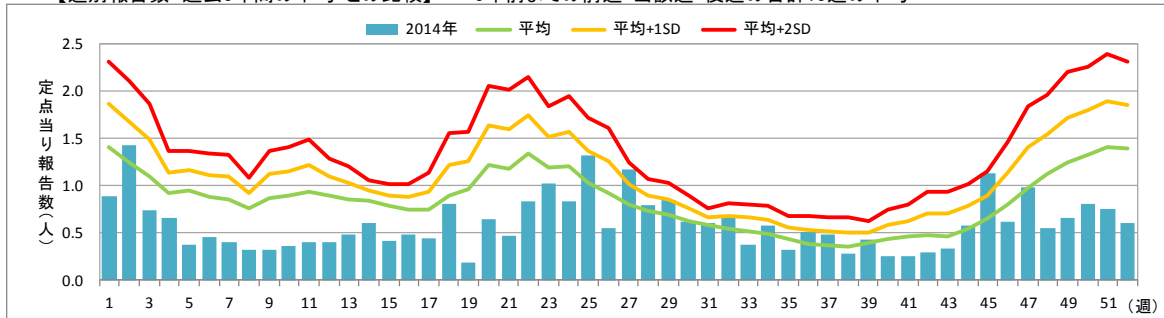
【年齢階級別割合】



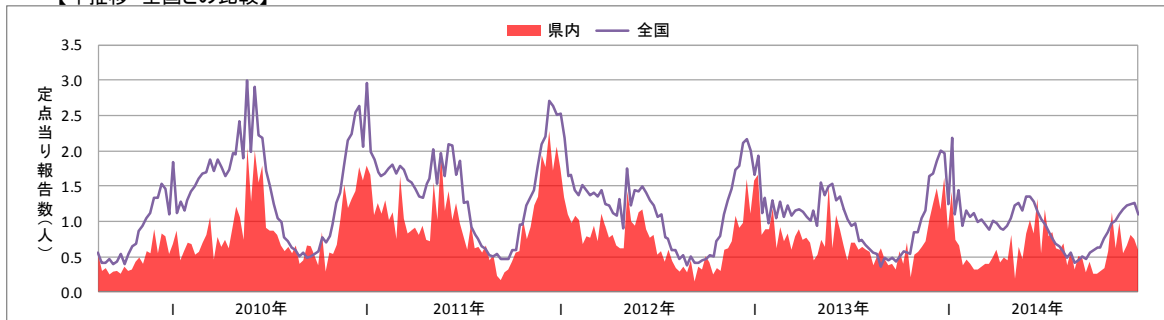
オ 水痘

2014年の累積患者報告数は1,665人（定点当たり31.45人）で、前年（定点当たり39.94人）と比べて減少した。夏期と冬期に小流行がみられたものの、年間を通じて例年より低いレベルで推移した。年齢階級別では3歳が最も多く、1～5歳で全体の77.2%を占めた。

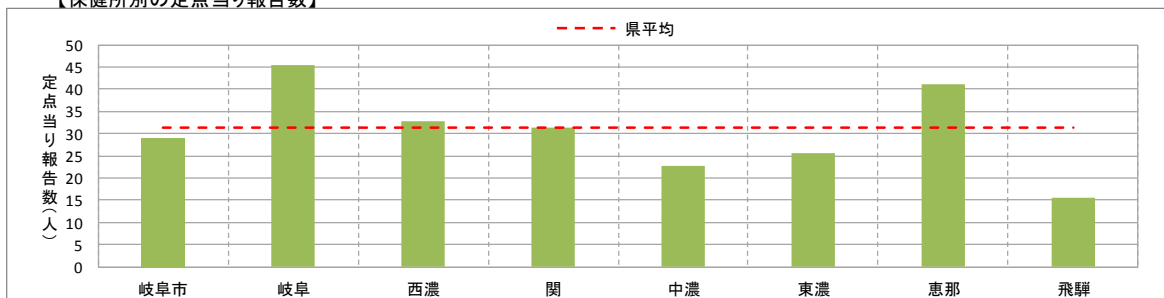
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



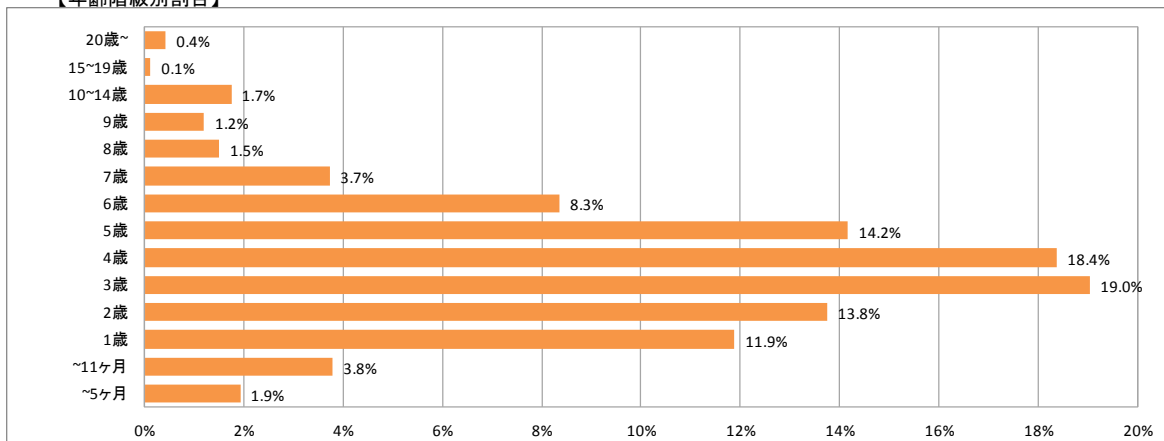
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



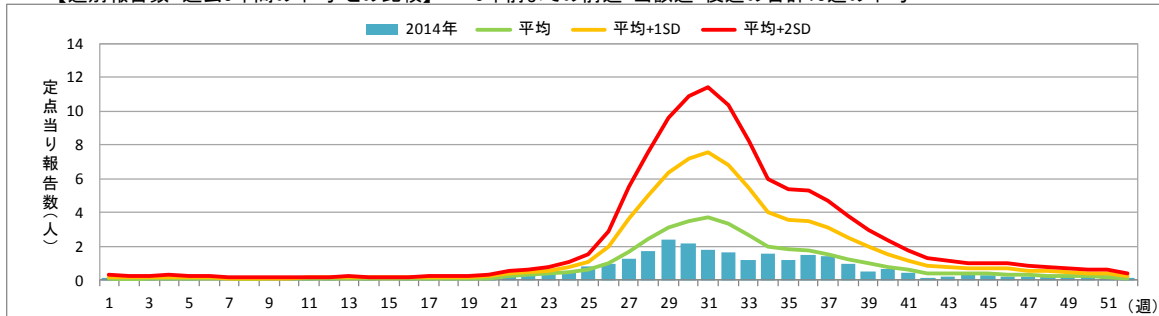
【年齢階級別割合】



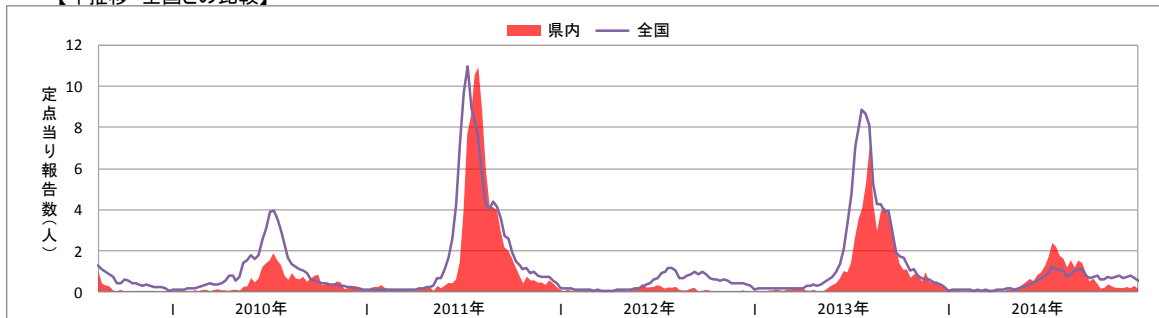
カ 手足口病

2014年の累積患者報告数は1,480人（定点当たり27.95人）で、前年（定点当たり63.04人）と比べて大幅に減少した。第23～41週（6月初め～10月上旬）に流行がみられ、第29週（7月中旬）に定点当たり2.38人とピークとなった。ピークの高さは前年（7.08人）と比べて低く、直近5年間では上から3番目であった。年齢階級別では、2歳が最も多く、1～3歳で全体の62.0%を占めた。

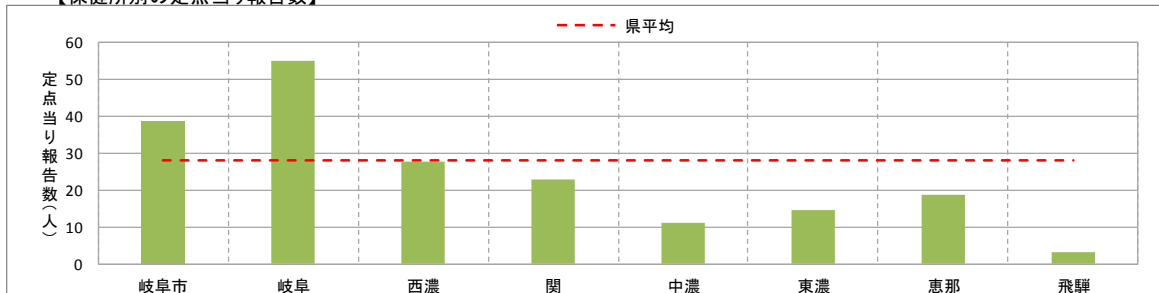
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



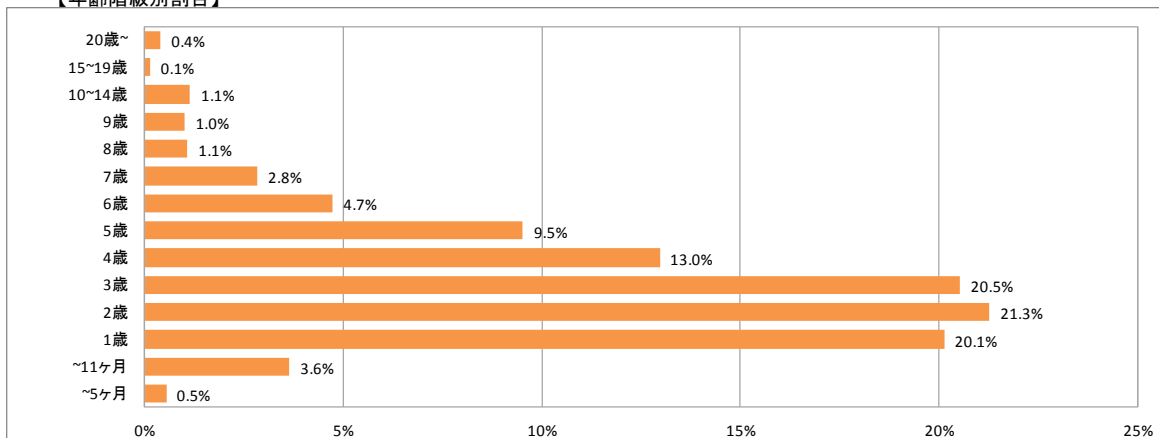
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】

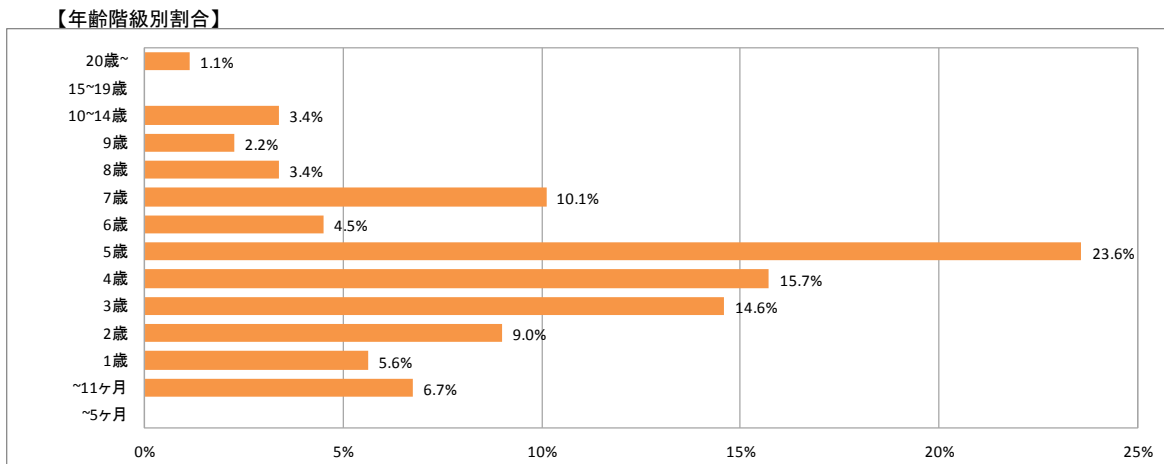
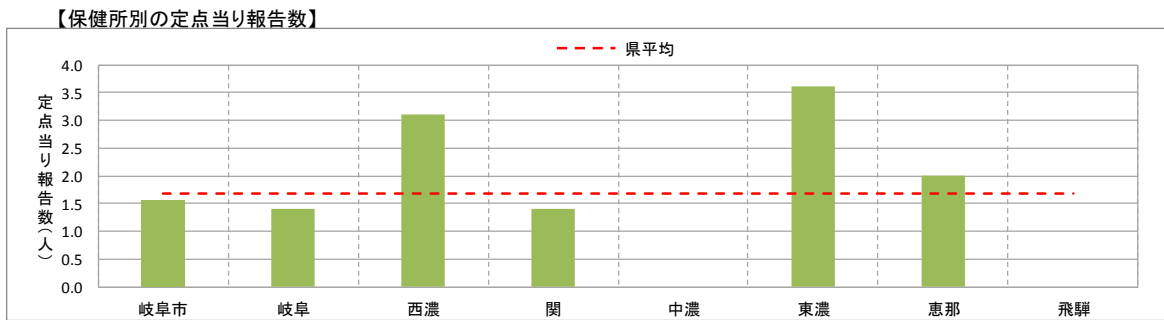
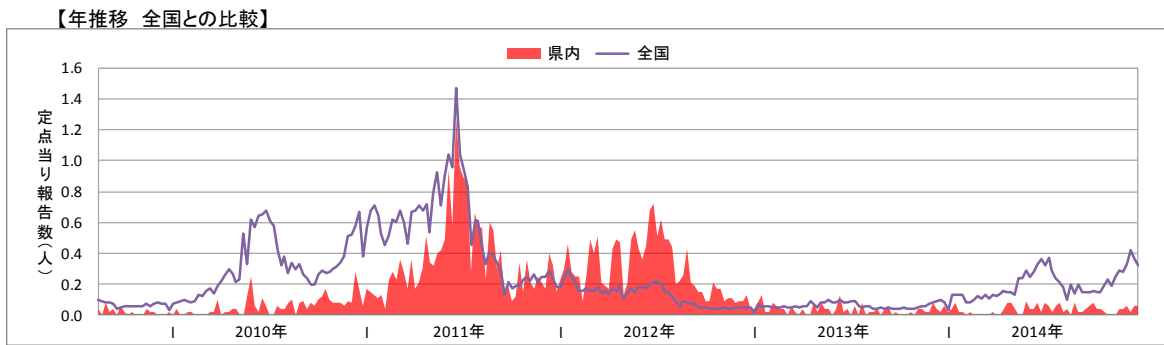
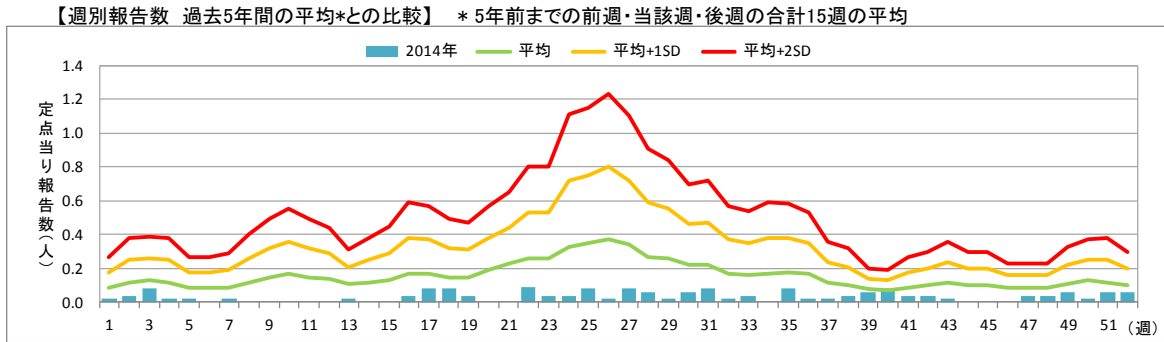


【年齢階級別割合】



キ 伝染性紅斑

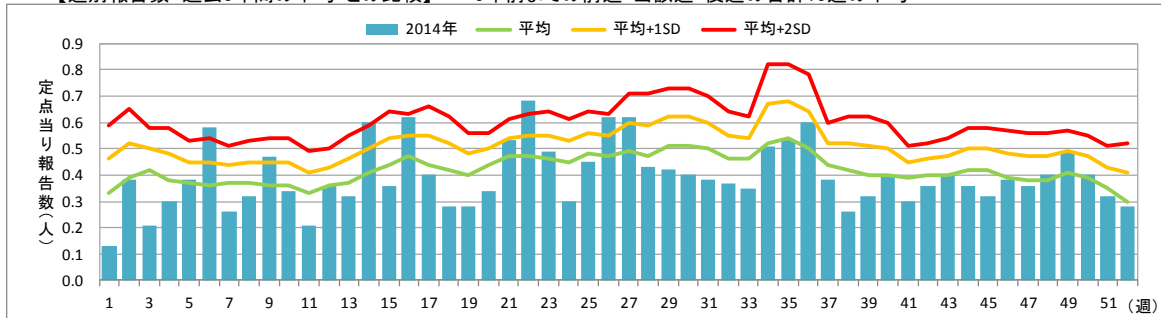
2014年の累積患者報告数は89人（定点当たり1.68人）で、前年（定点当たり1.72人）と同程度であった。2011～2012年の流行以降、患者報告数の大きな増加はみられず、2014年は年間を通じて低いレベルで推移した。年齢階級別では、5歳が最も多く全体の23.6%を占めた。



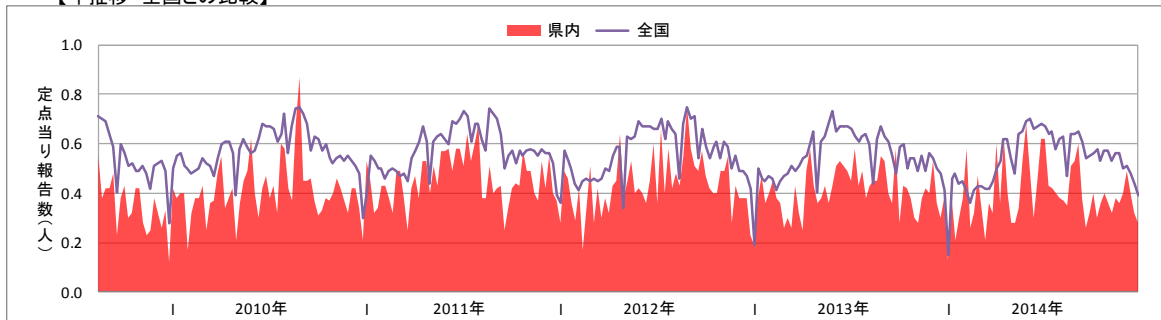
ク 突発性発しん

2014年の累積患者報告数は1,087人（定点当たり20.53人）で、前年（定点当たり21.26人）と同程度であった。年間を通じて例年並みのレベルで推移した。年齢階級別では、6ヵ月～1歳が全体の90.6%を占めた。

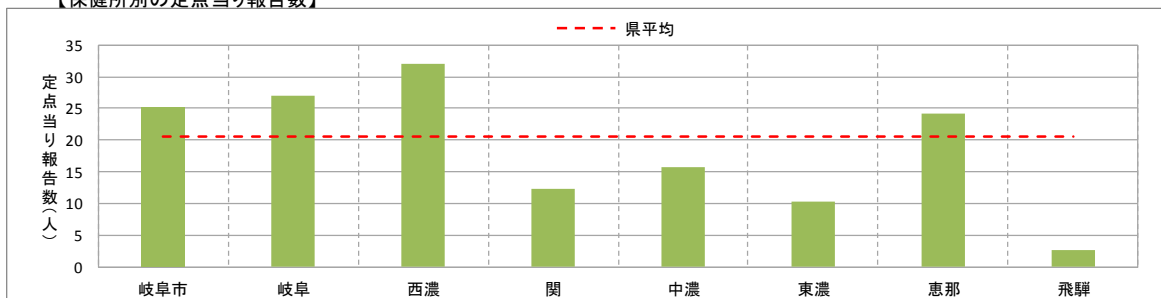
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



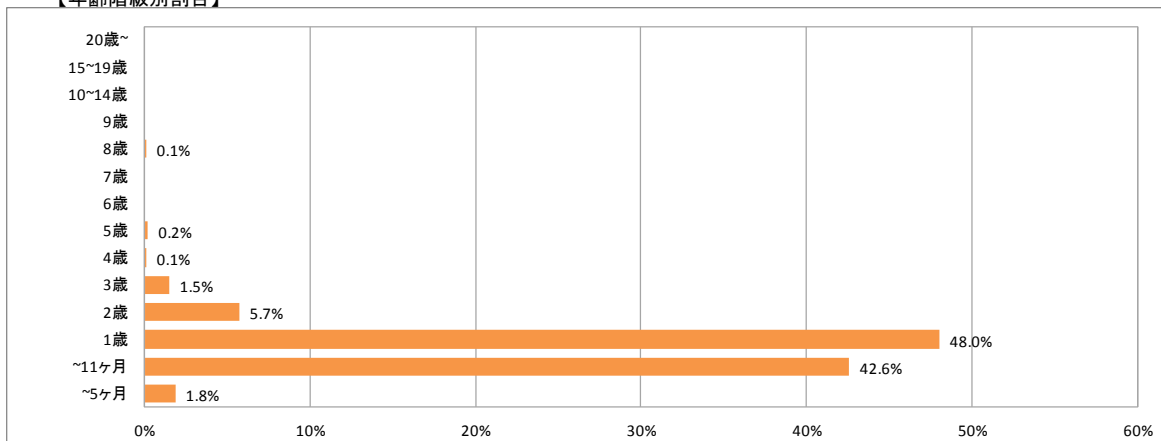
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



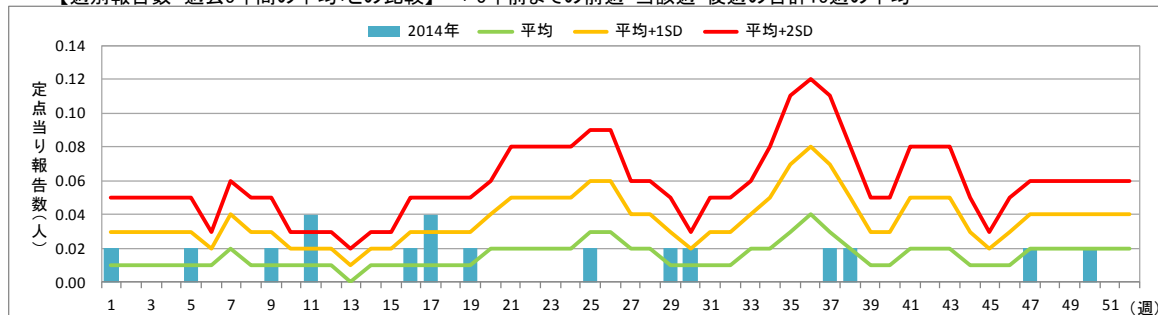
【年齢階級別割合】



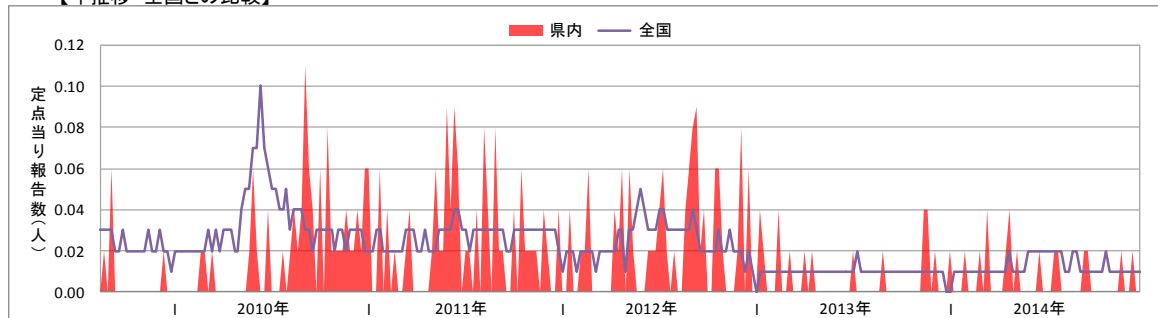
ケ 百日咳

2014年の累積患者報告数は16人（定点当たり0.30人）で、前年（定点当たり0.28人）と同程度であった。2013年以降患者報告数の増加はみられず、2014年は年間を通じて低いレベルで推移した。

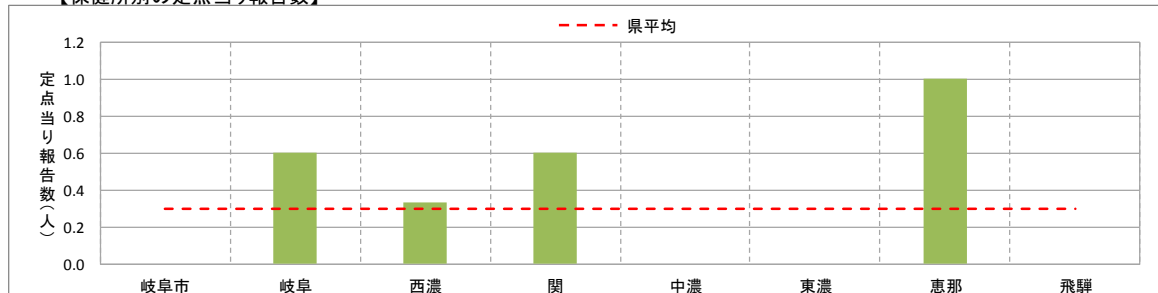
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



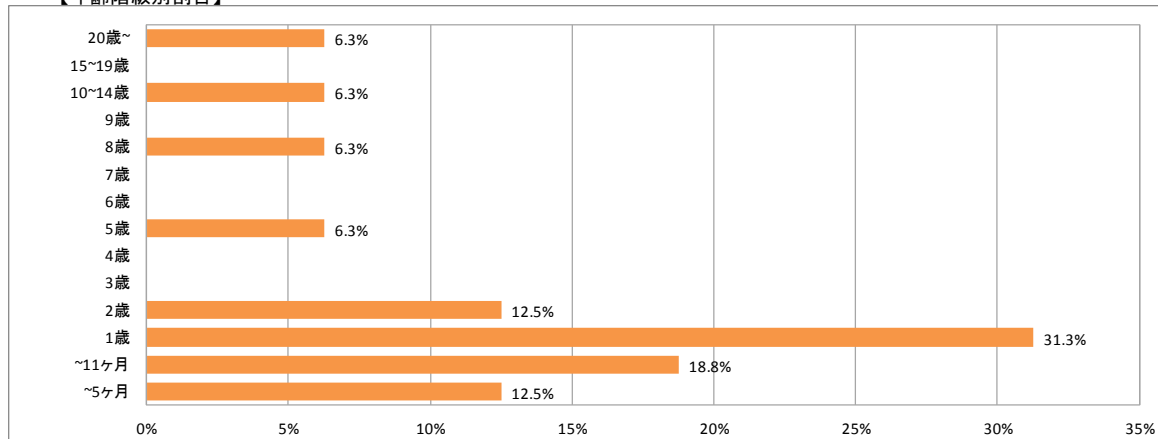
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



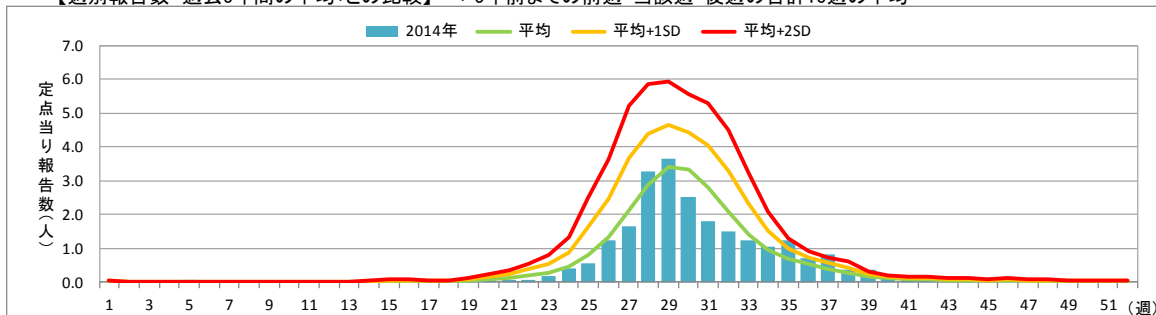
【年齢階級別割合】



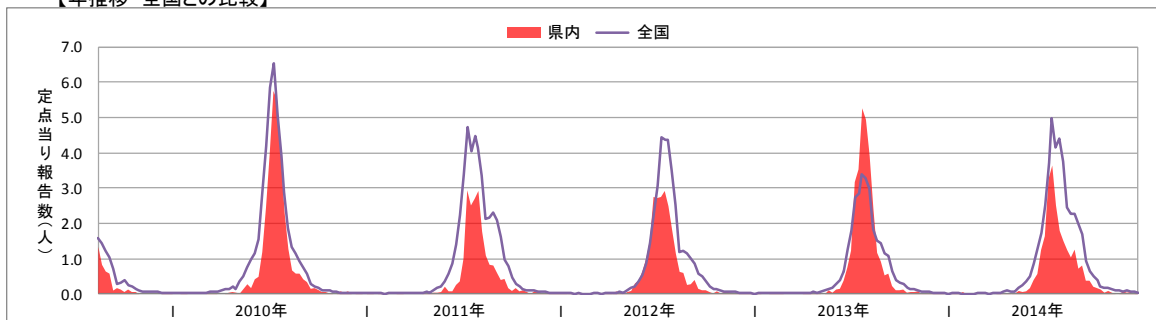
コ ヘルパンギーナ

2014年の累積患者報告数は1,258人（定点当たり23.76人）で、前年（定点当たり30.36人）と比べて減少した。第23週（6月初め）以降患者数が増加し、第29週（7月中旬）に定点当たり3.64人となりピークとなった。ピークの高さは昨年（5.26）と比べて低く、直近5年間で上から3番目であった。年齢階級別では、1歳が最も多く全体の26.0%を占め、年齢が上がるとともに減少した。

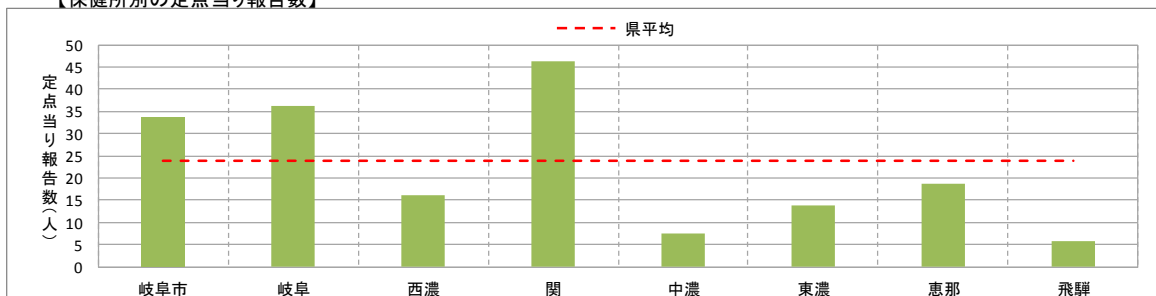
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



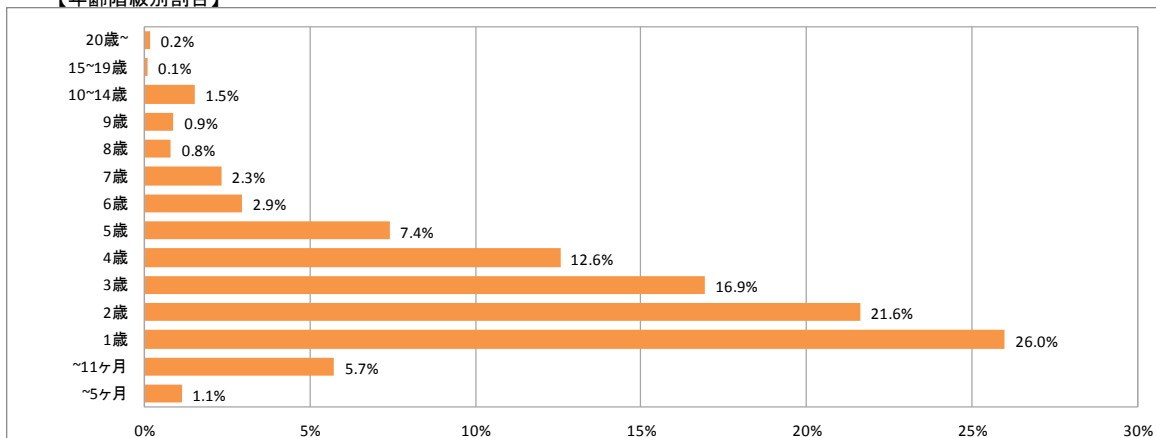
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



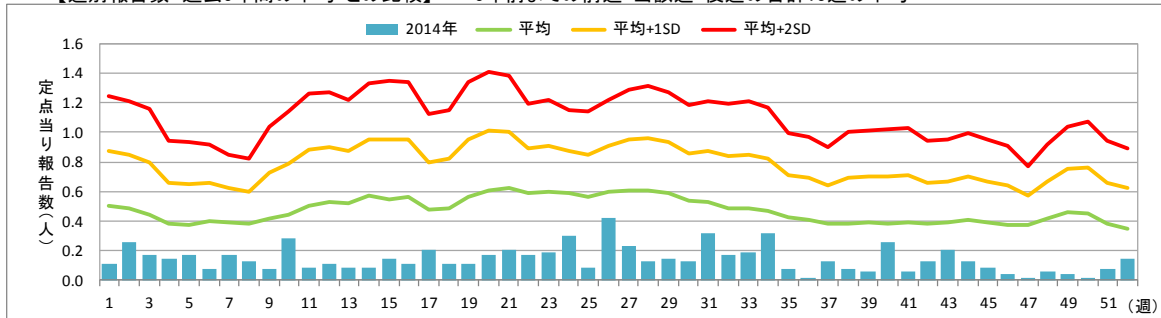
【年齢階級別割合】



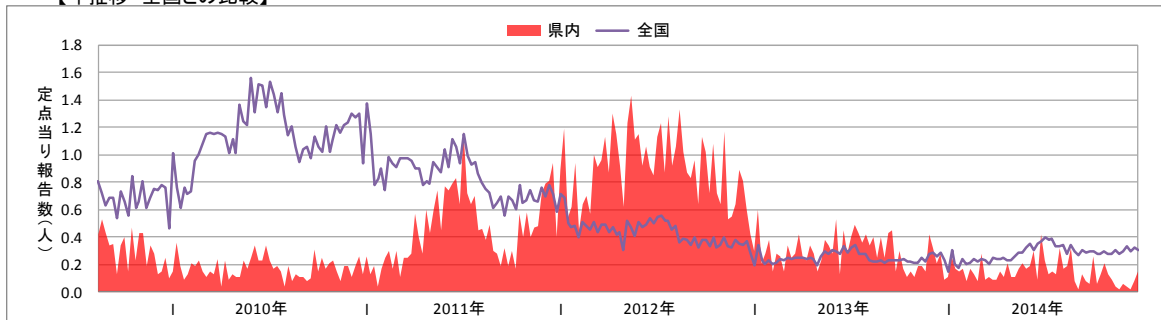
サ 流行性耳下腺炎

2014年の累積患者報告数は399人（定点当たり7.54人）で、前年（定点当たり15.25人）と比べて減少した。2012年の流行以降、患者報告数の大きな増加はみられず、2014年は年間を通じて低いレベルで推移した。年齢階級別では、4歳と5歳が多く、4歳と5歳で全体の37.3%を占めた。

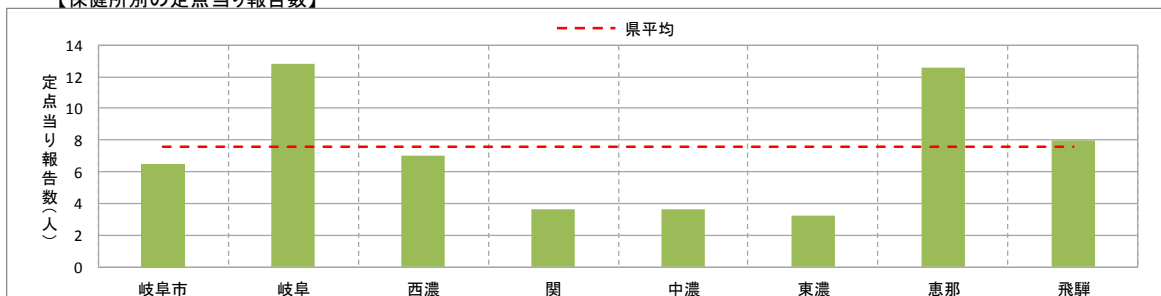
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



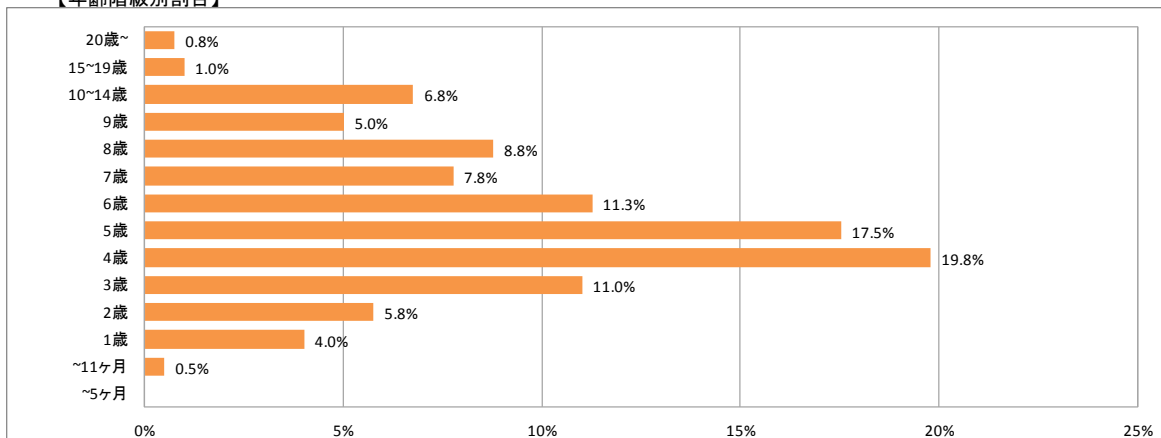
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】



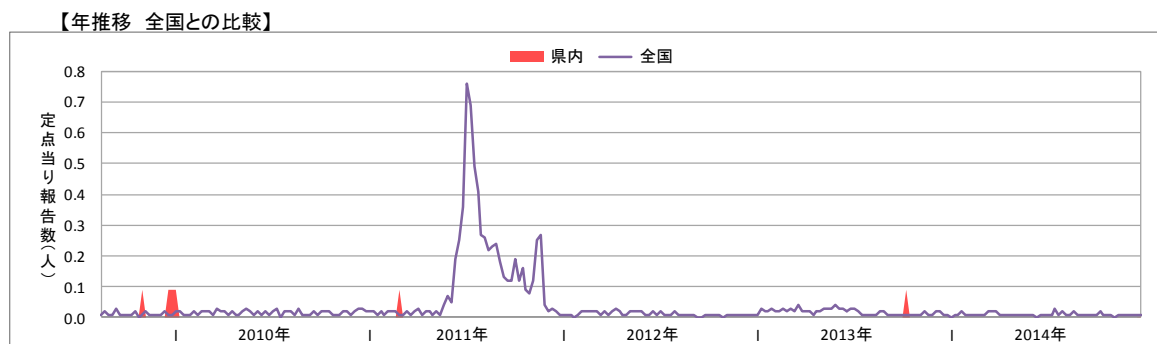
【年齢階級別割合】



(3) 眼科定点

ア 急性出血性結膜炎

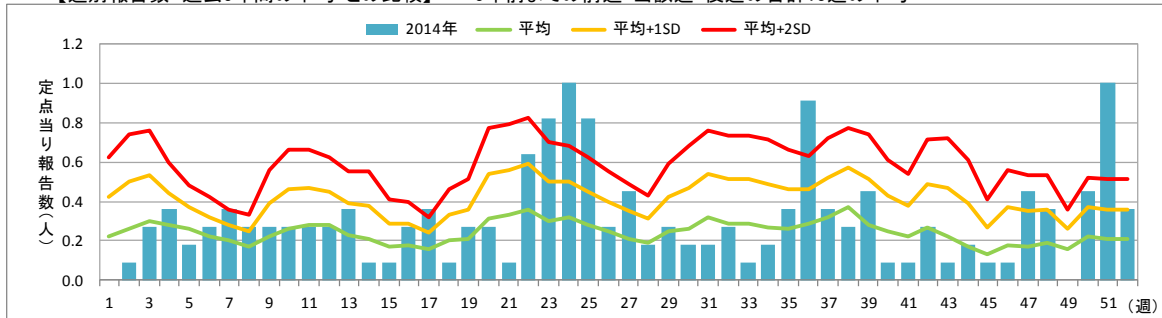
2014年、患者の報告はなかった。過去5年間では、2009年に6人、2010年、2011年、2013年にそれぞれ1人報告があった。



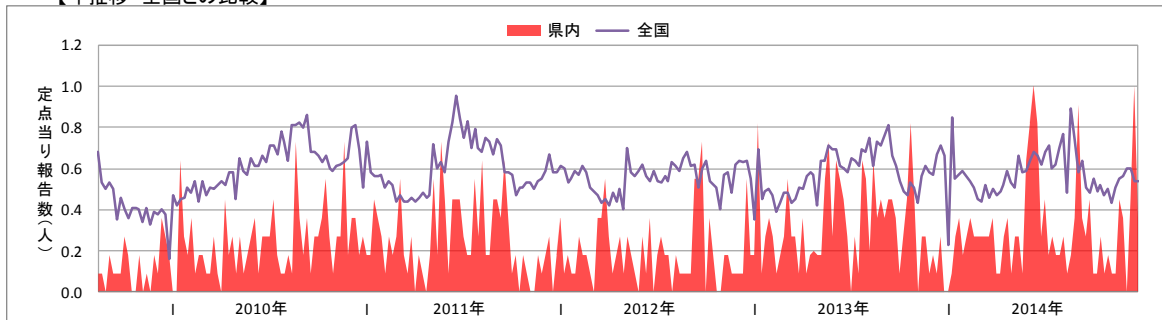
イ 流行性角結膜炎

2014年の累積患者報告数は177人（定点当たり16.09人）で、前年（定点当たり16.51人）と同程度であった。第22～25週（5月下旬～6月下旬）は例年より高いレベルで推移した。年齢階級別では30歳代が最も多く全体の20.3%を占めたが、小児から成人まで幅広い年齢層で患者がみられた。

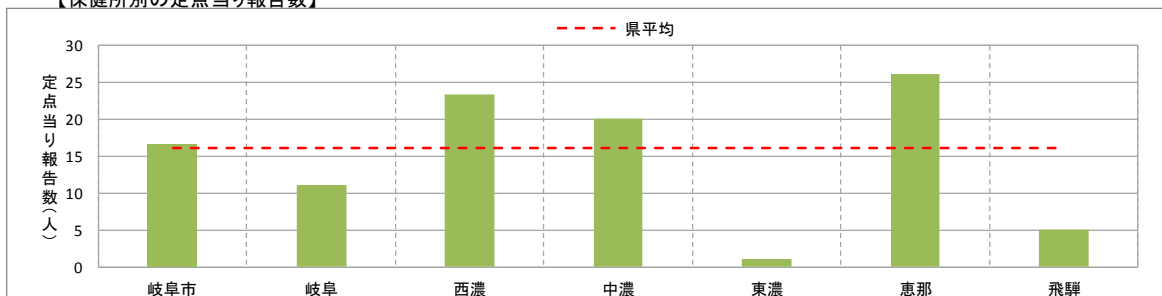
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



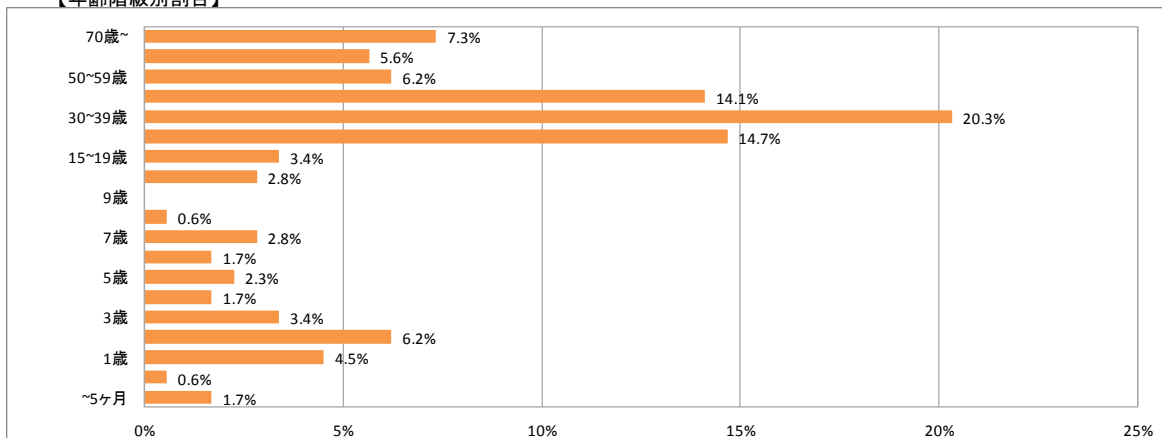
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



【年齢階級別割合】



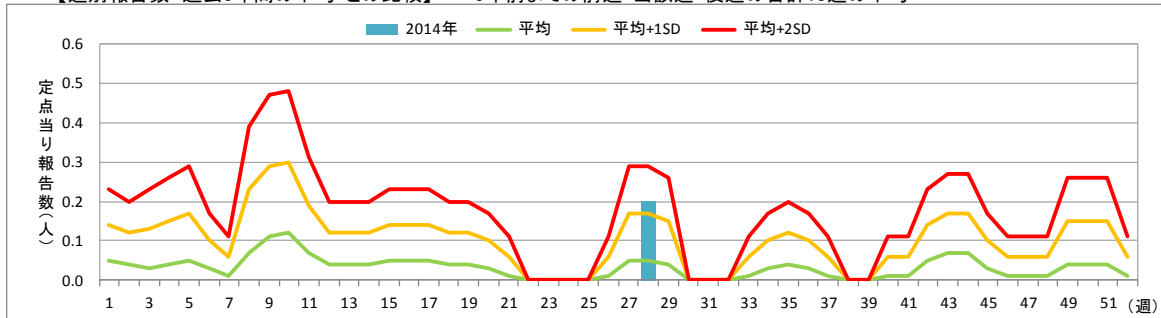
(4) 基幹定点

ア 細菌性髄膜炎（髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合除く。）

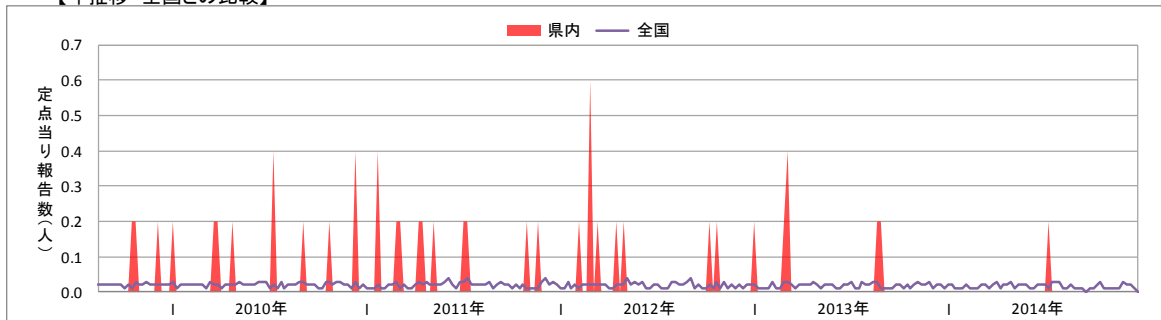
2014年の累積患者報告数は1人（定点当たり0.20人）で、前年（定点当たり1.20人）と比べて減少した。患者の年齢は0歳で西濃保健所からの報告であった。

2013年4月1日に髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因とする髄膜炎が全数把握対象の五類感染症に指定され本疾患の対象外となって以降、患者報告数は減少した。

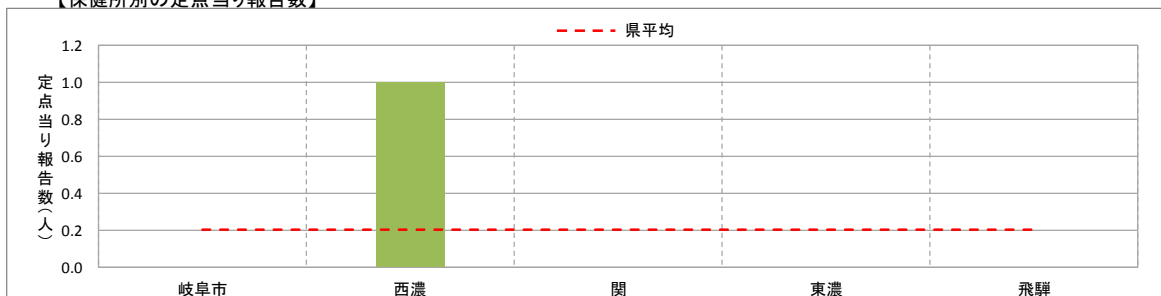
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



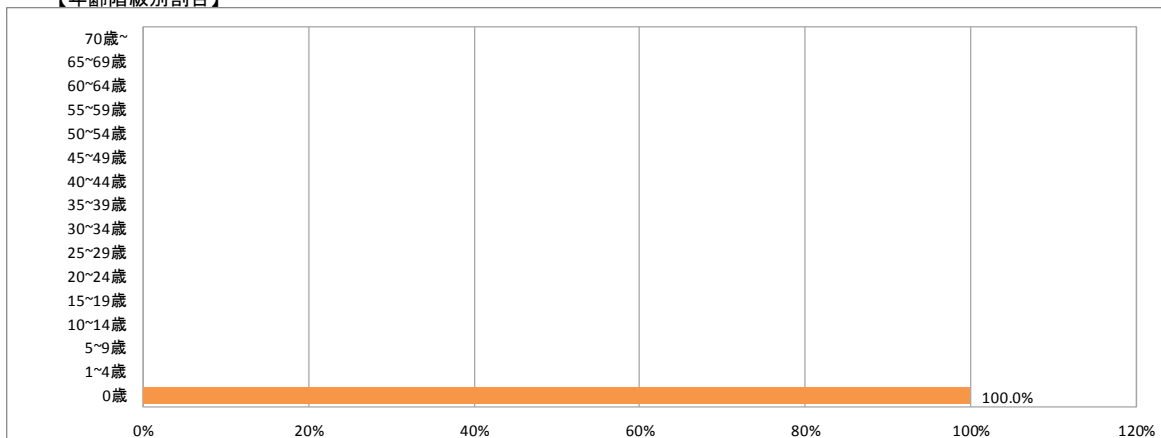
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】

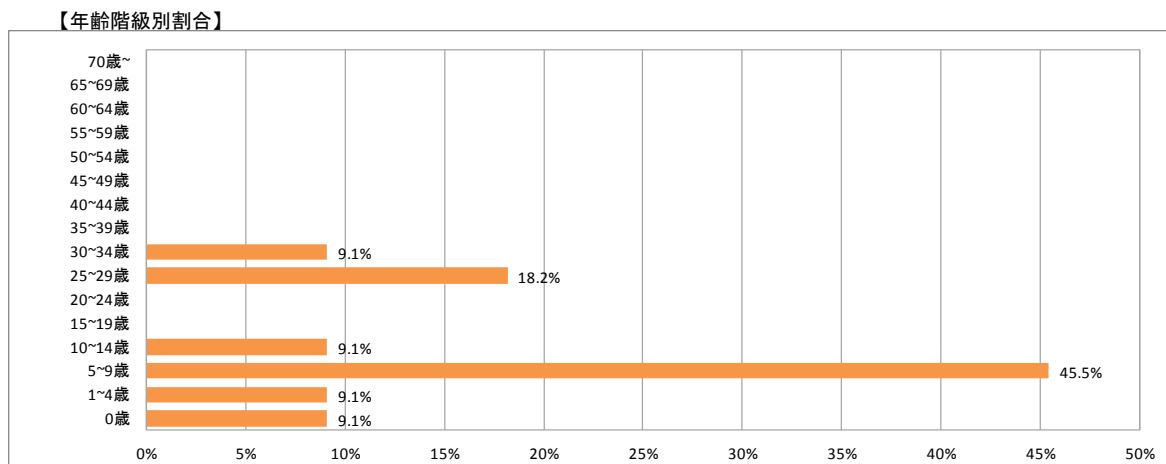
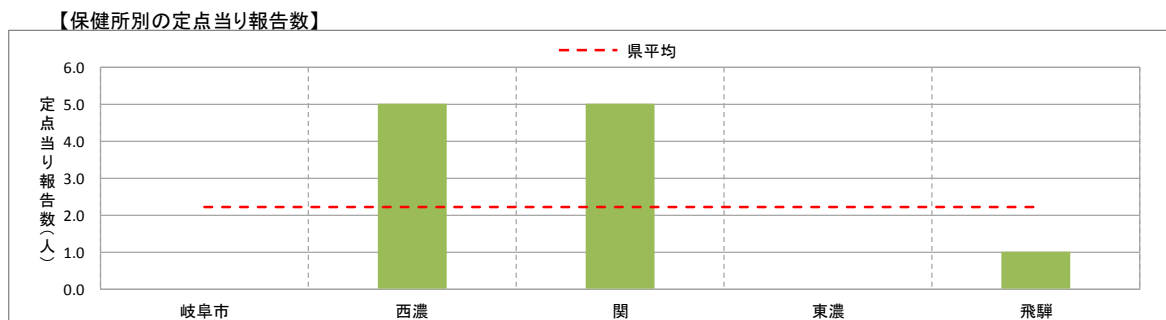
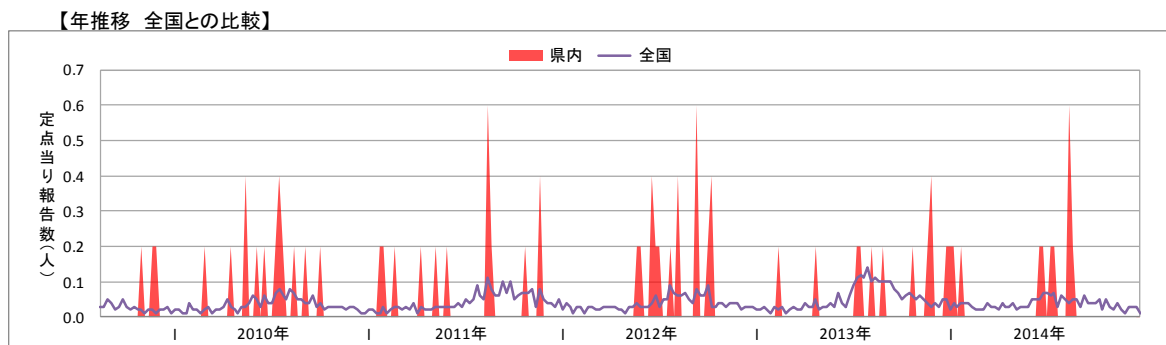
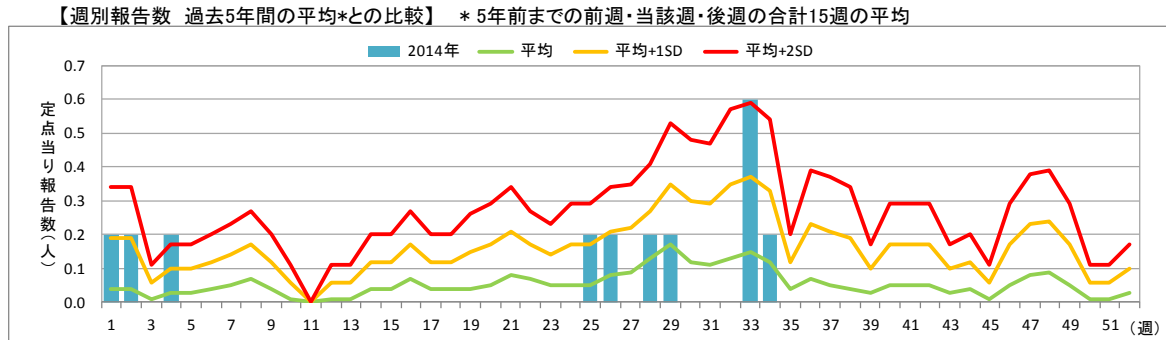


【年齢階級別割合】



イ 無菌性髄膜炎

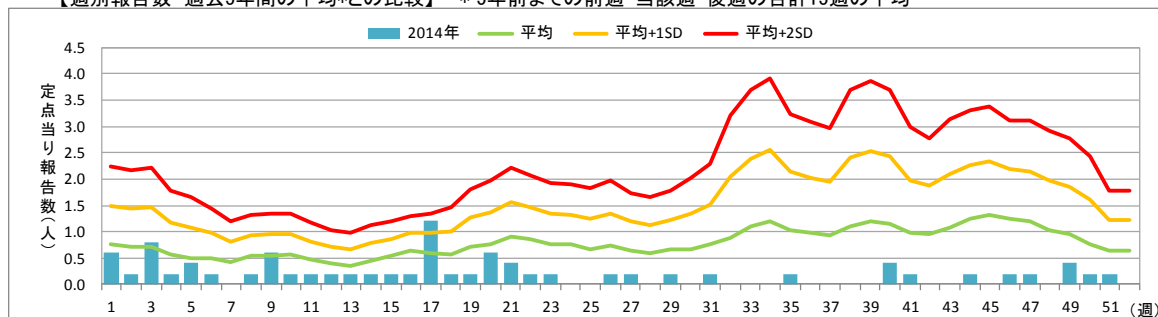
2014年の累積患者報告数は11人（定点当たり2.20人）で、前年（定点当たり2.20人）と同程度であった。第1～4週（1月）と第25～34週（6月中旬～8月中旬）に患者がみられた。年齢階級別では、5～9歳が最も多く全体の45.5%を占めた。



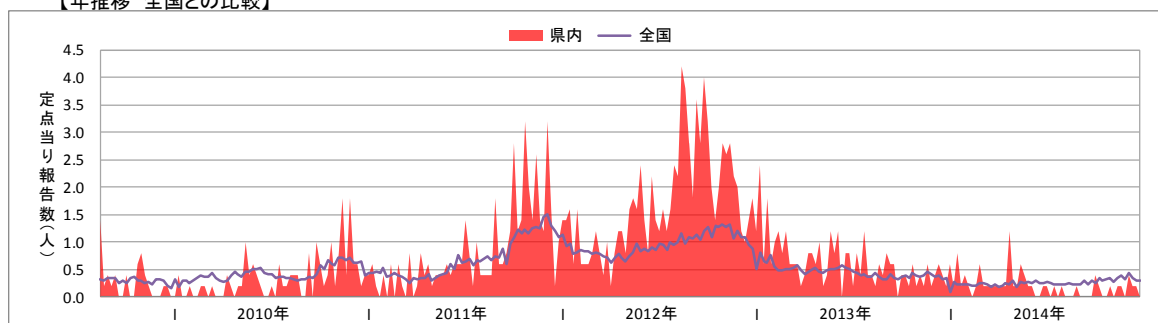
ウ マイコプラズマ肺炎

2014年の累積患者報告数は53人（定点当たり10.60人）で、前年（定点当たり33.20人）と比べて減少した。年間を通じて低いレベルで推移した。保健所別では飛騨保健所が多く、年齢階級別では1～4歳、25～29歳、70歳以上の順に多く、幅広い年齢層の患者がみられた。

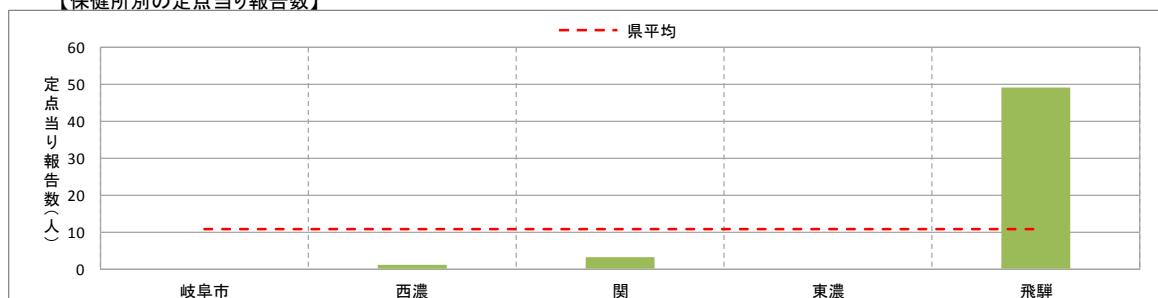
【週別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前週・当該週・後週の合計15週の平均



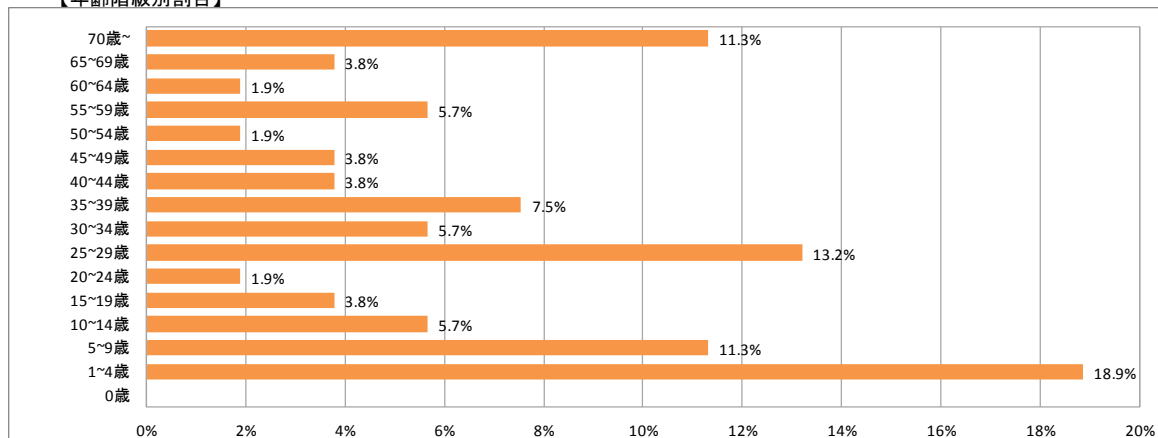
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】

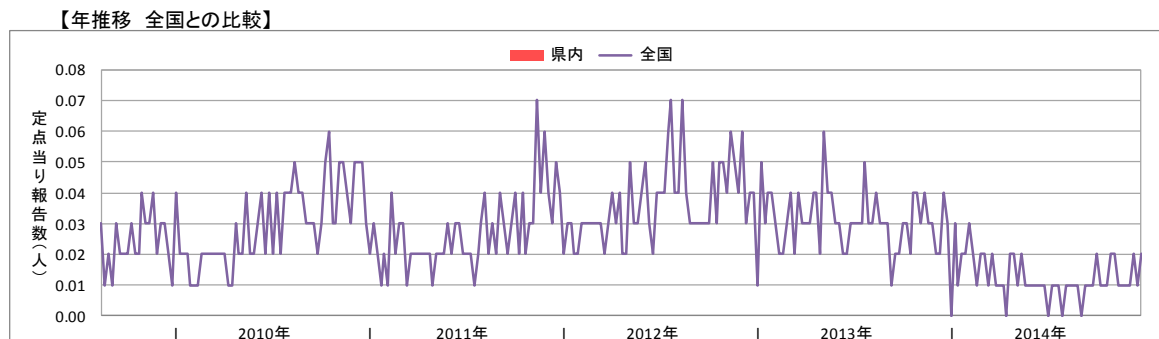


【年齢階級別割合】



エ クラミジア肺炎（オウム病を除く。）

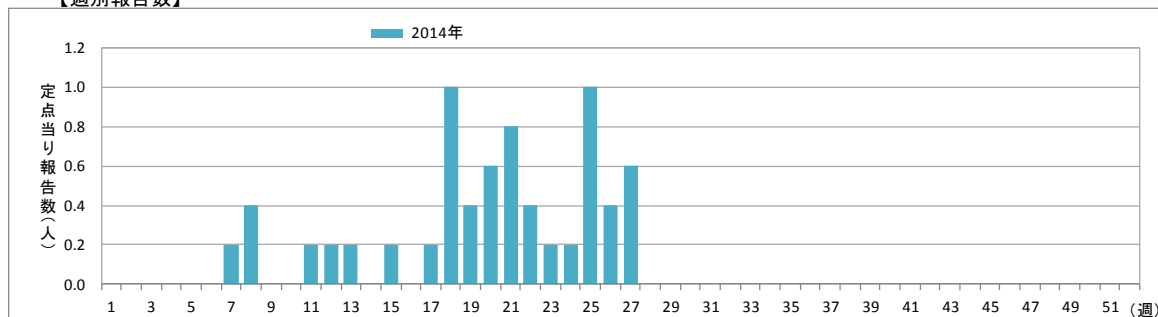
2014年、患者の報告はなかった。過去5年間では、2009年に2人報告があった。



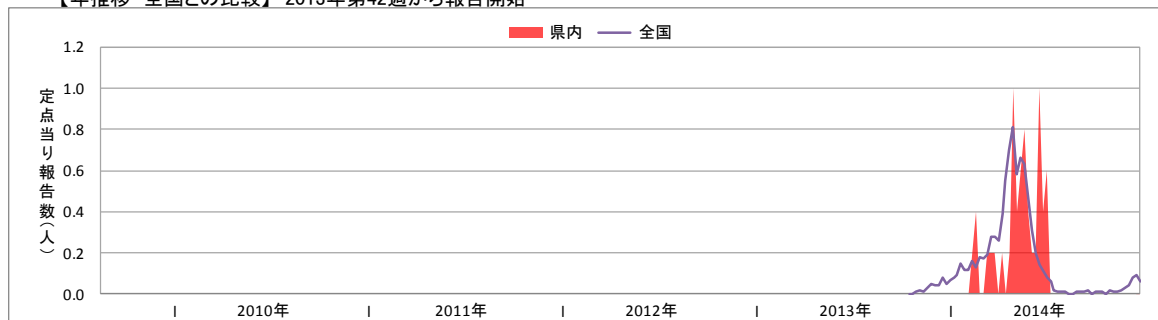
オ 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

2014年の累積患者報告数は36人（定点当たり7.20人）であった。第7週（2月中旬）から患者が報告され始め、第17～27週（4月下旬～7月初め）は毎週患者が報告された。第28週以降は患者の報告はなかった。年齢階級別では、すべて10歳未満で、1～4歳が全体の83.3%を占めた。

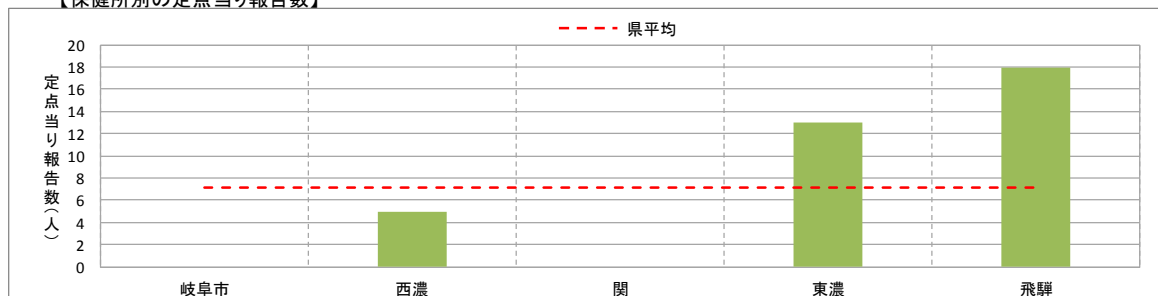
【週別報告数】



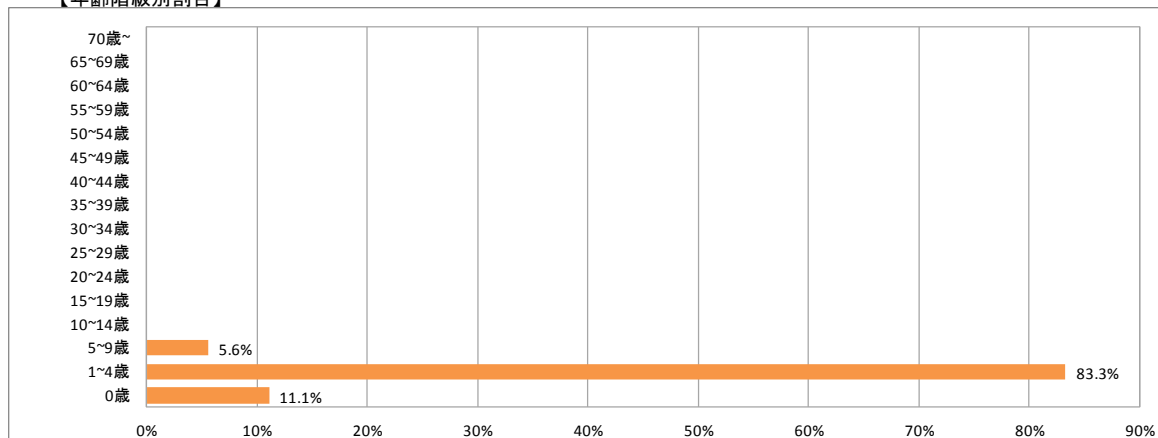
【年推移 全国との比較】 2013年第42週から報告開始



【保健所別の定点当り報告数】



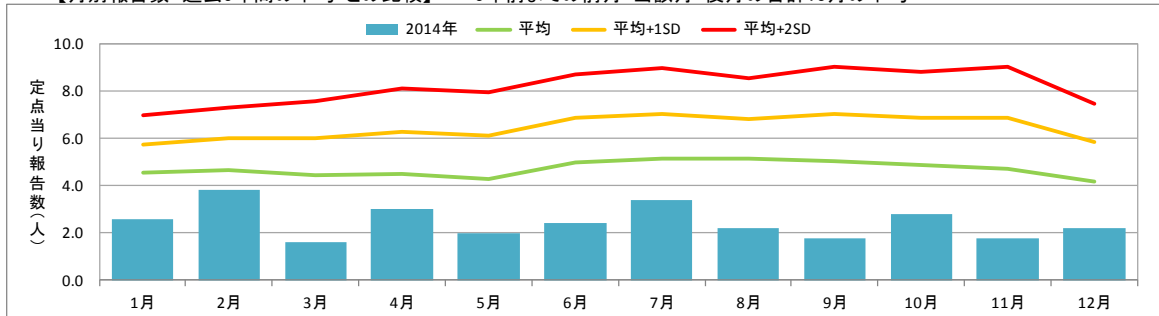
【年齢階級別割合】



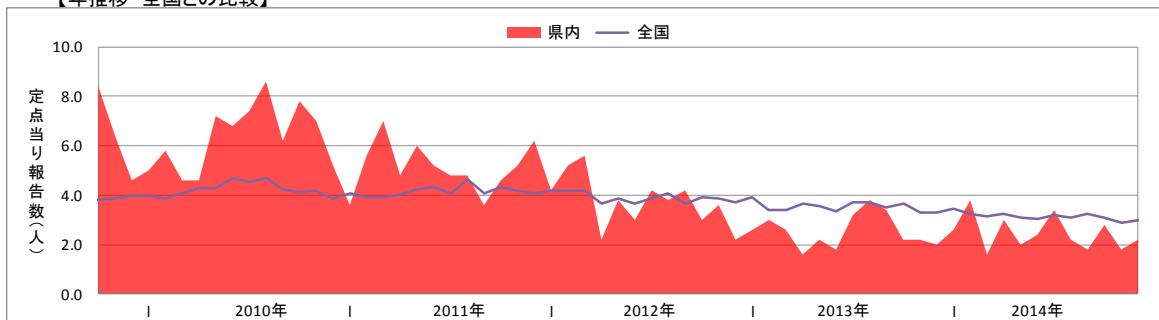
カ メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

2014年の累積患者報告数は148人（定点当たり29.60人）で、前年（定点当たり30.60人）と同程度であった。年齢階級別では、高齢者が多く70歳以上が全体の63.5%を占めた。

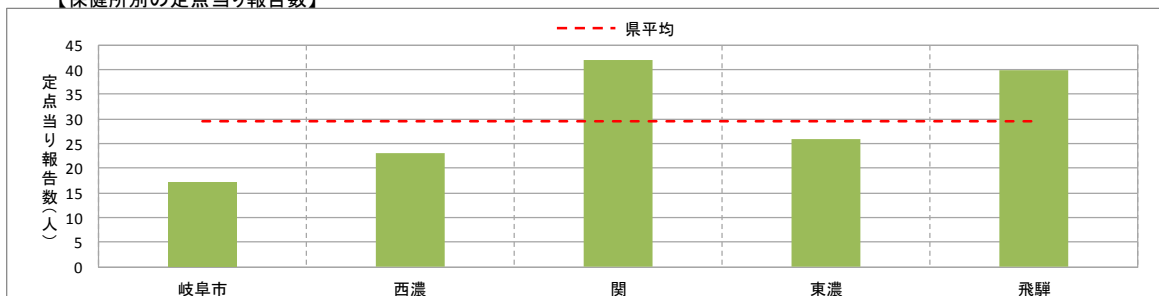
【月別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前月・当該月・後月の合計15月の平均



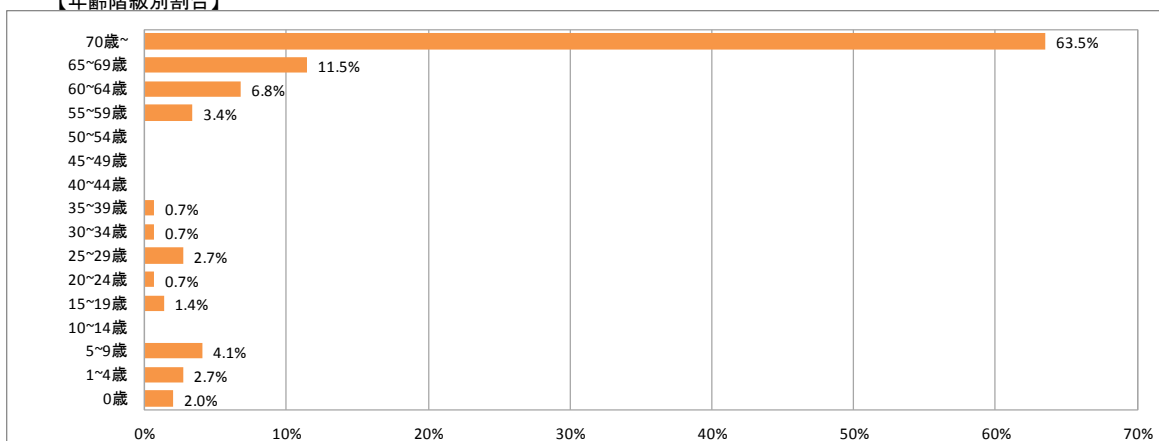
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】

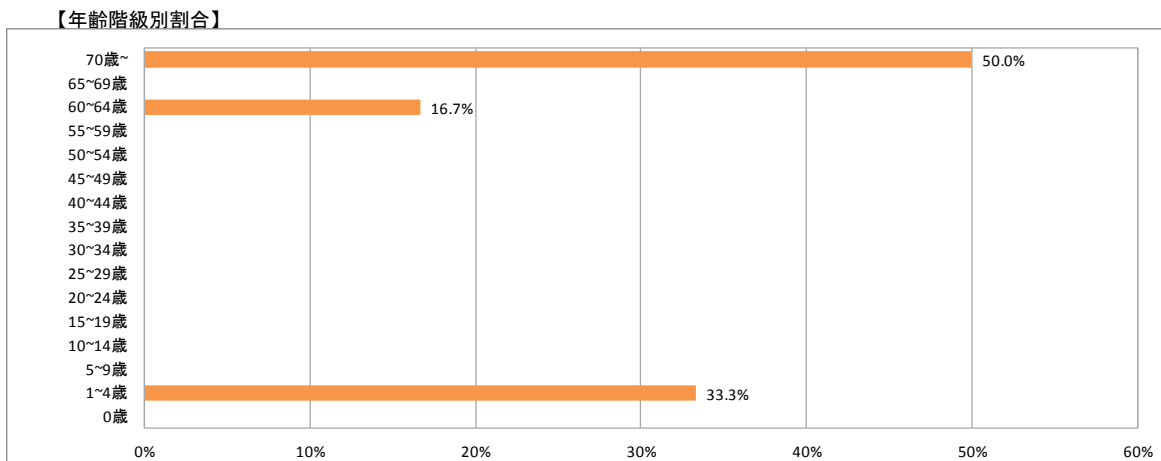
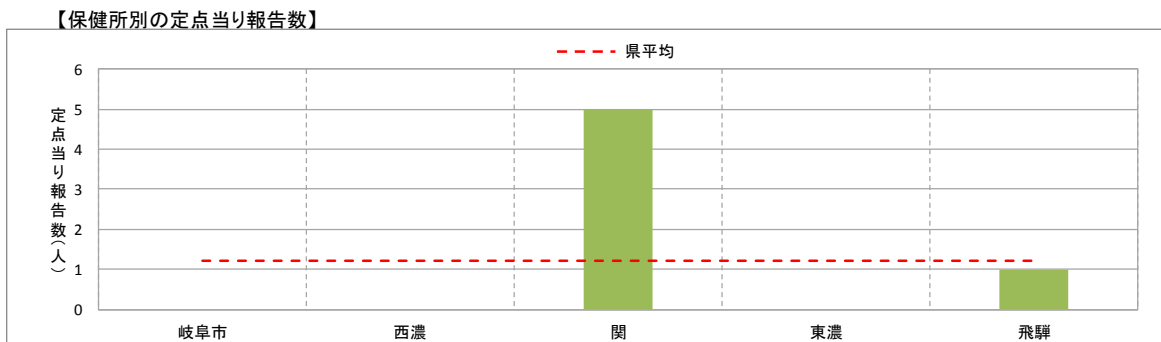
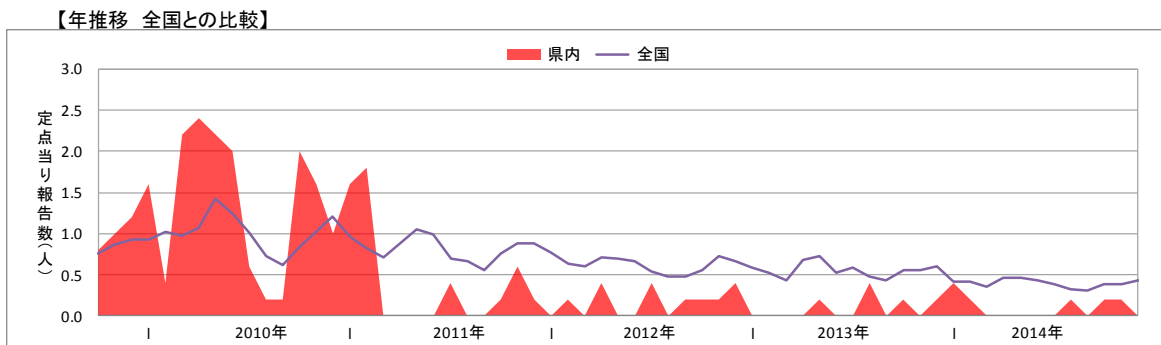
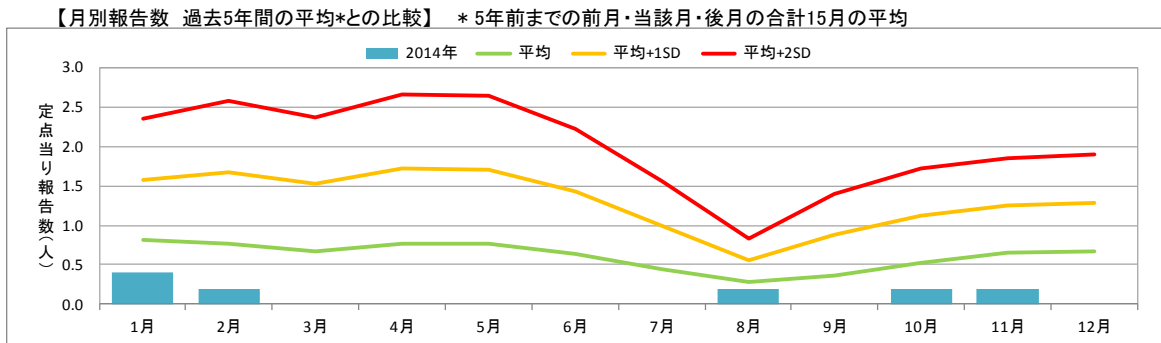


【年齢階級別割合】



キ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

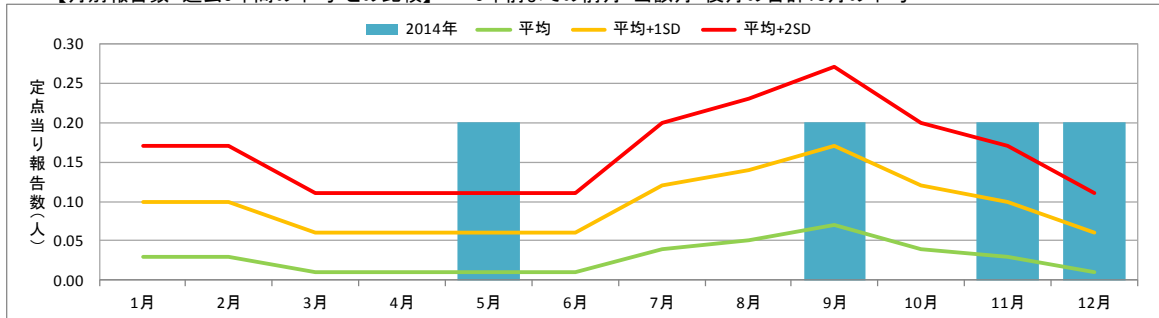
2014年の累積患者報告数は6人（定点当たり1.20人）で、前年（定点当たり1.00人）と同程度であった。2010年は比較的多くの患者がみられたが、2011年以降は減少し、2014年は散発的に患者が報告された。年齢階級別では、70歳以上が3人、1～4歳が2人、60～64歳が1人であった。



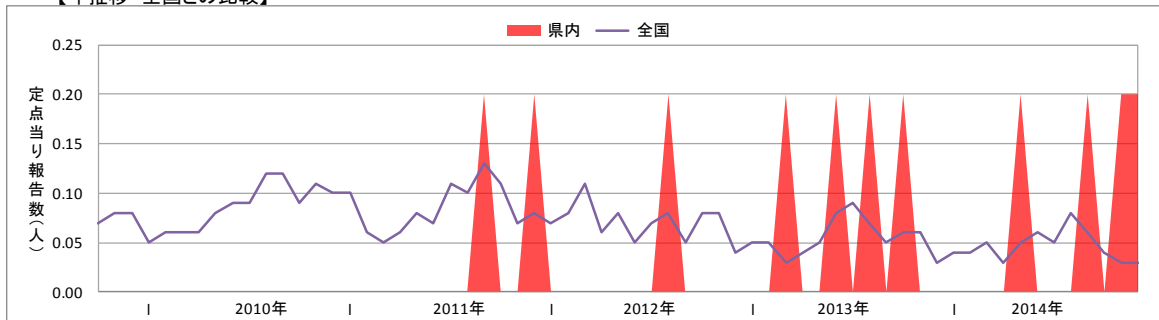
ク 薬剤耐性緑膿菌感染症

2014年の累積患者報告数は4人（定点当たり0.80人）で、前年（定点当たり0.80人）と同程度であった。散発的な報告で、年齢階級別では、70歳以上が2人、35～39歳、60～64歳が各1人であった。

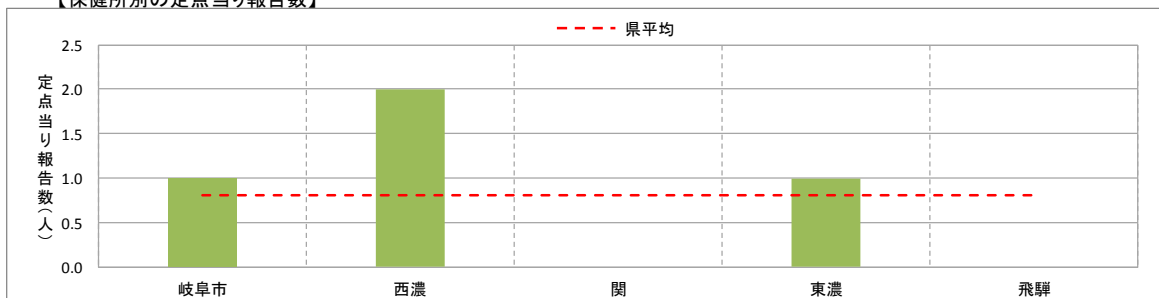
【月別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前月・当該月・後月の合計15月の平均



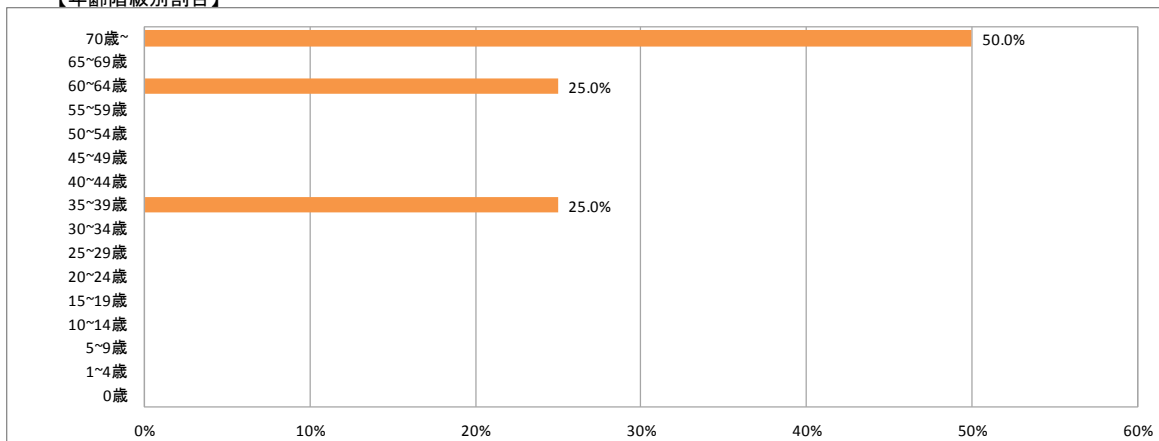
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



【年齢階級別割合】



ケ 薬剤耐性アシネトバクター感染症

2014年、患者の報告はなかった。報告が始まった2011年2月以降、県内で患者の報告はなく、全国の累積患者報告数は、2014年が24人（定点当たり0.01人）、2013年が8人（定点当たり0.02人）、2012年が7人（0.01人）、2011年が5人（0.01人）であった。

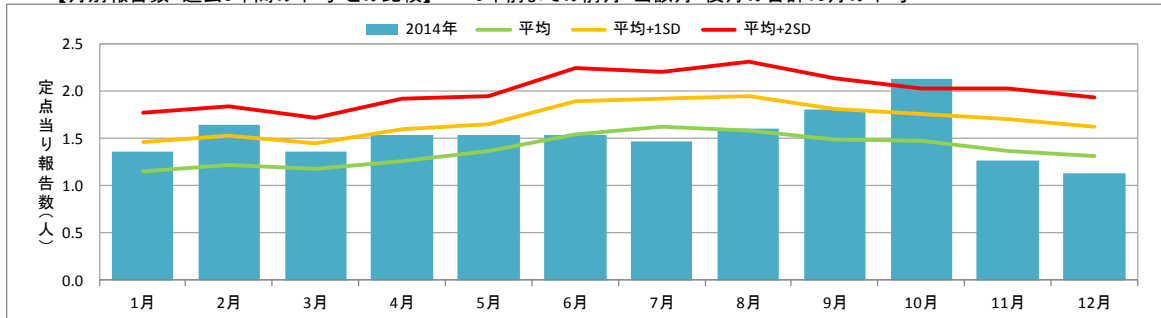
なお、本疾患は2014年9月19日に全数把握対象の五類感染症に指定された。

(5) 性感染症定点

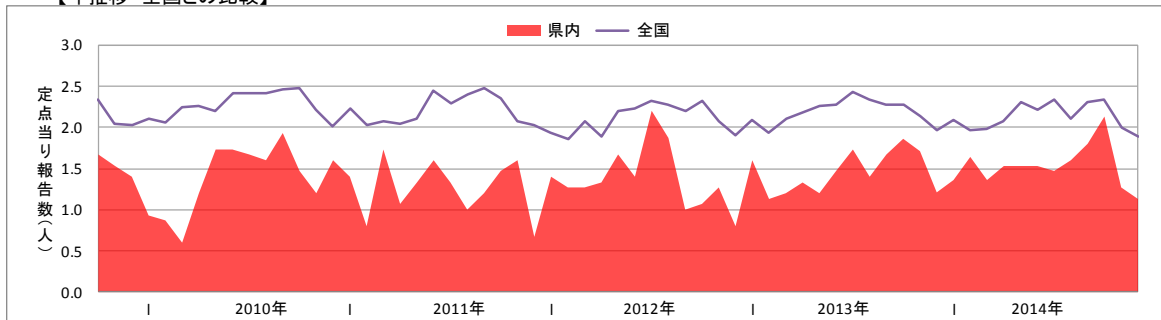
ア 性器クラミジア感染症

2014年の累積患者報告数は271人（定点当たり18.37人）で、前年（定点当たり17.49人）と同程度であった。性・年齢階級別では、男女ともに20歳代が最も多く、それぞれ男性全体の36.8%、女性全体の53.1%を占めた。

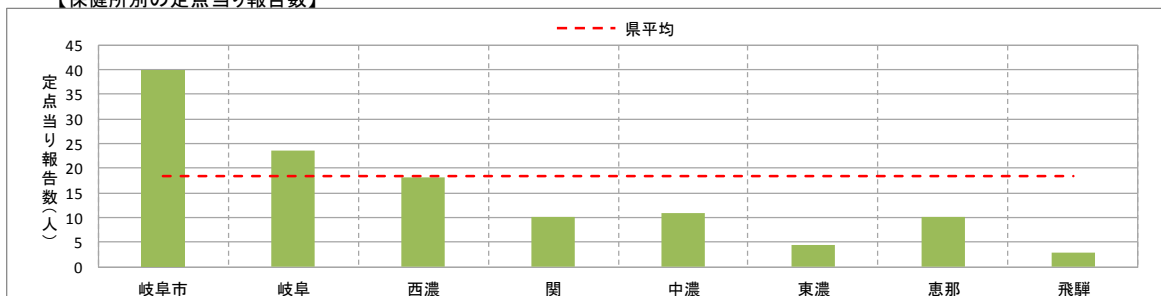
【月別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前月・当該月・後月の合計15月の平均



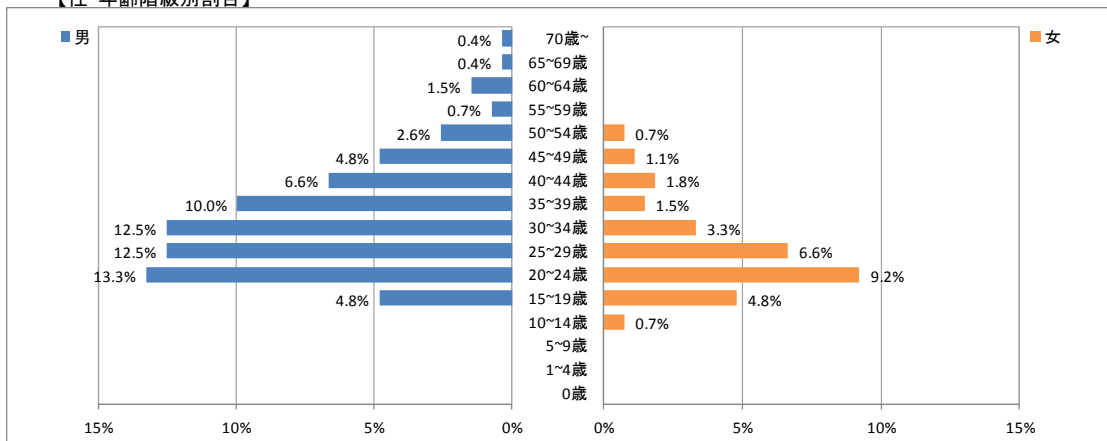
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



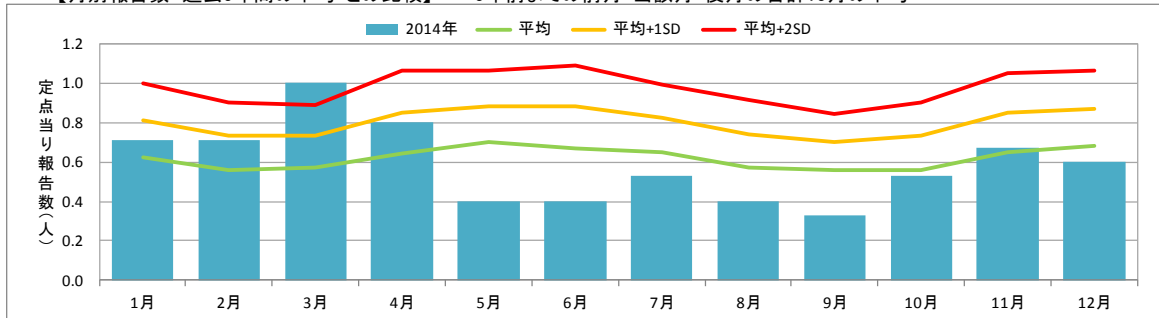
【性・年齢階級別割合】



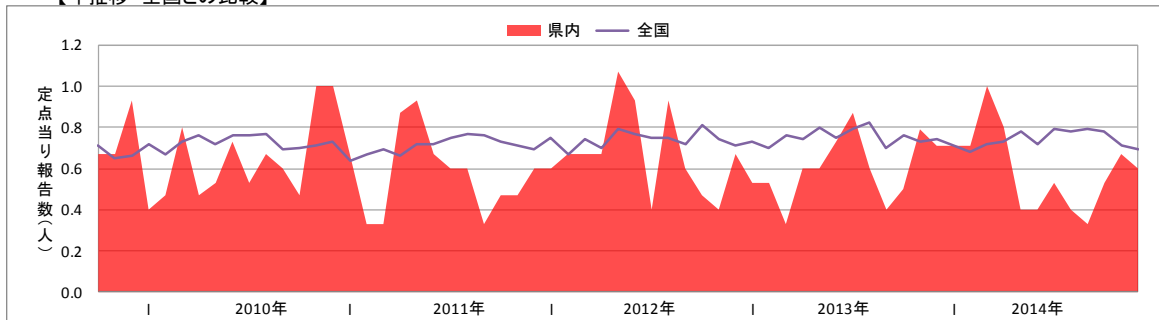
イ 性器ヘルペスウイルス感染症

2014年の累積患者報告数は104人（定点当たり7.05人）で、前年（定点当たり7.19人）と同程度であった。性・年齢階級別では、男性では20歳代、30歳代、40歳代の順に多く、それぞれ男性全体の29.9%、23.9%、17.9%を占めた。女性では20歳代、30歳代、40歳代が同程度で、それぞれ女性全体の29.7%、24.3%、27.0%を占めた。

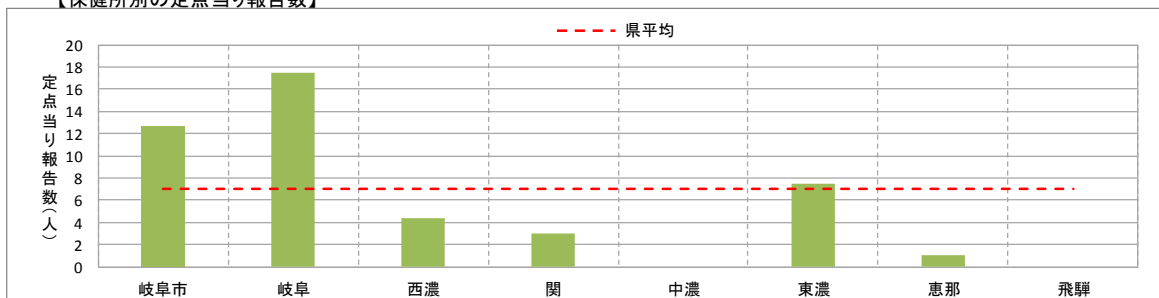
【月別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前月・当該月・後月の合計15月の平均



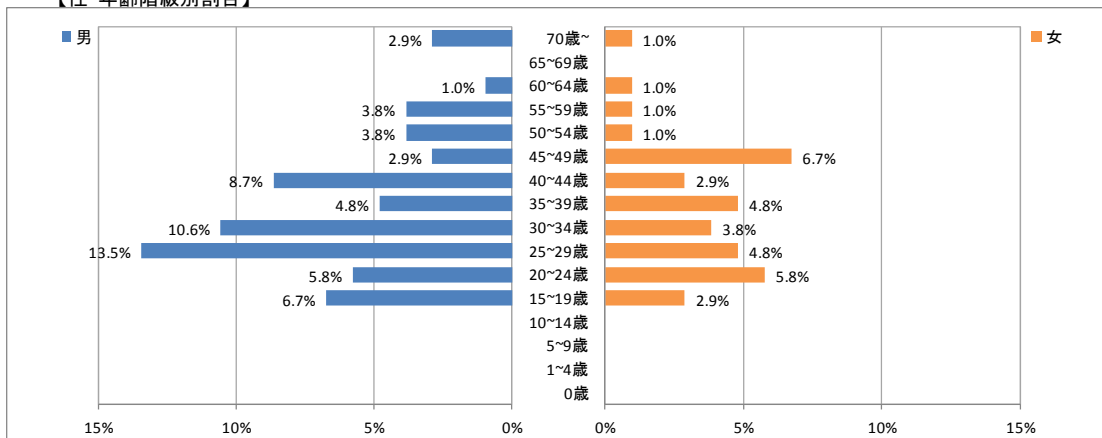
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当り報告数】



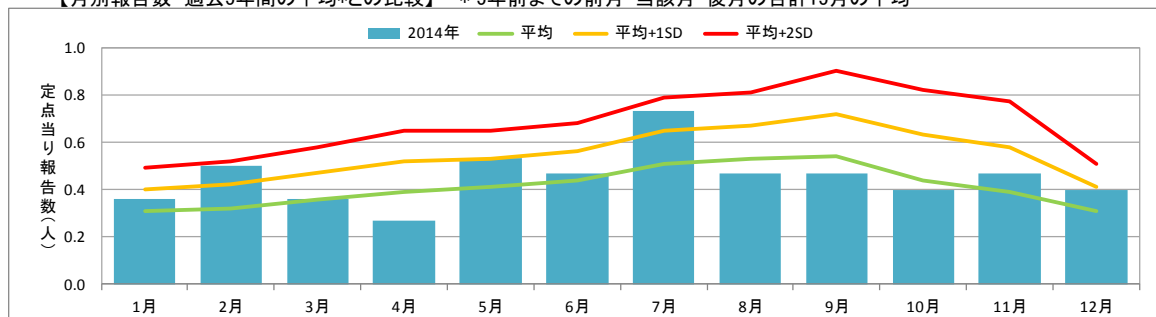
【性・年齢階級別割合】



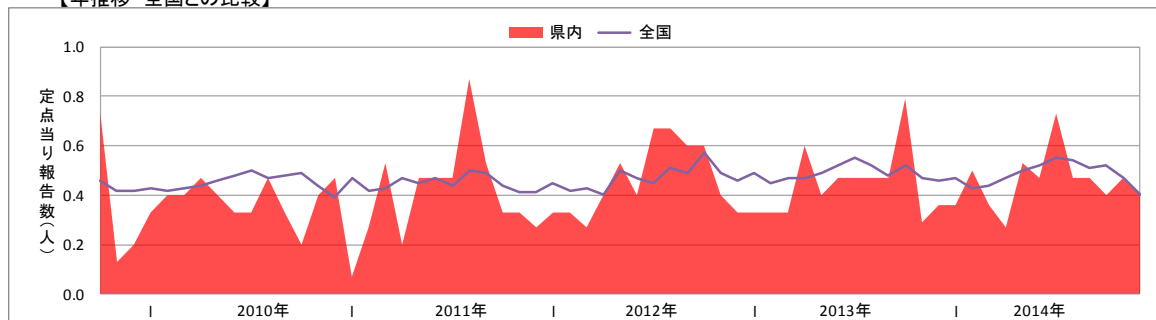
ウ 尖圭コンジローマ

2014年の累積患者報告数は80人（定点当たり5.42人）で、前年（定点当たり5.29人）と同程度であった。性別では男性が70人と多く、男性の年齢階級別では20歳代、30歳代、40歳代の順に多く、それぞれ男性全体の38.6%、31.4%、21.4%を占めた。

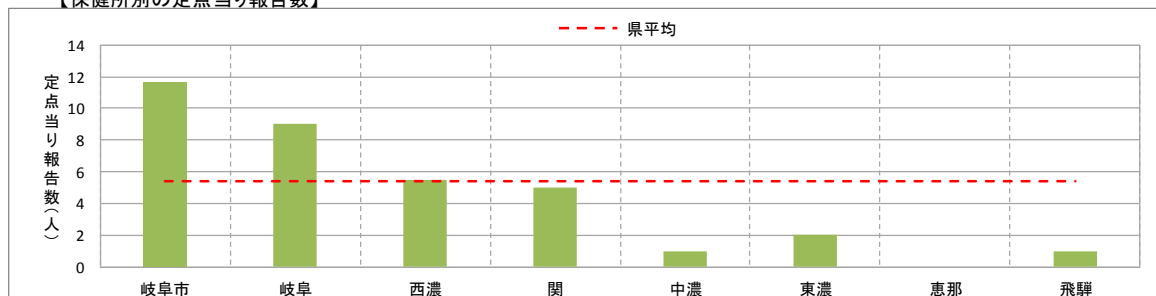
【月別報告数 過去5年間の平均*との比較】 *5年前までの前月・当該月・後月の合計15月の平均



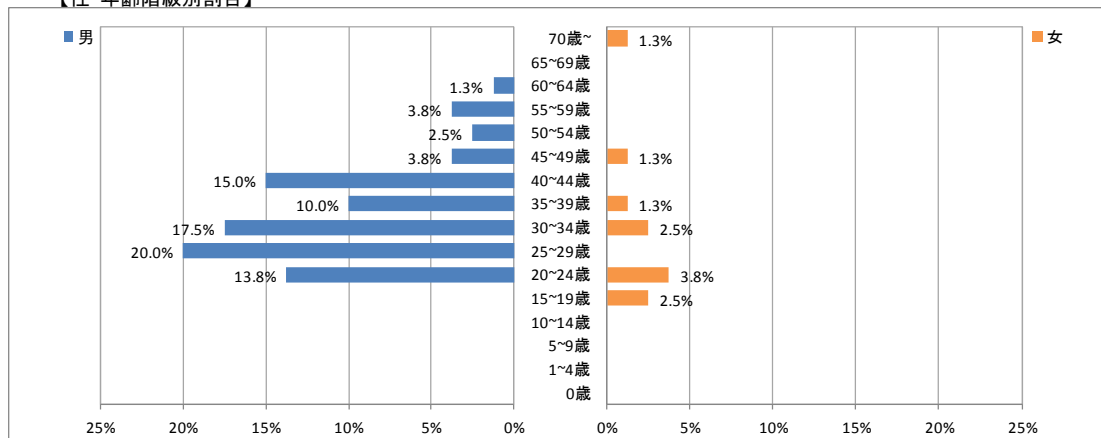
【年推移 全国との比較】



【保健所別の定点当たり報告数】

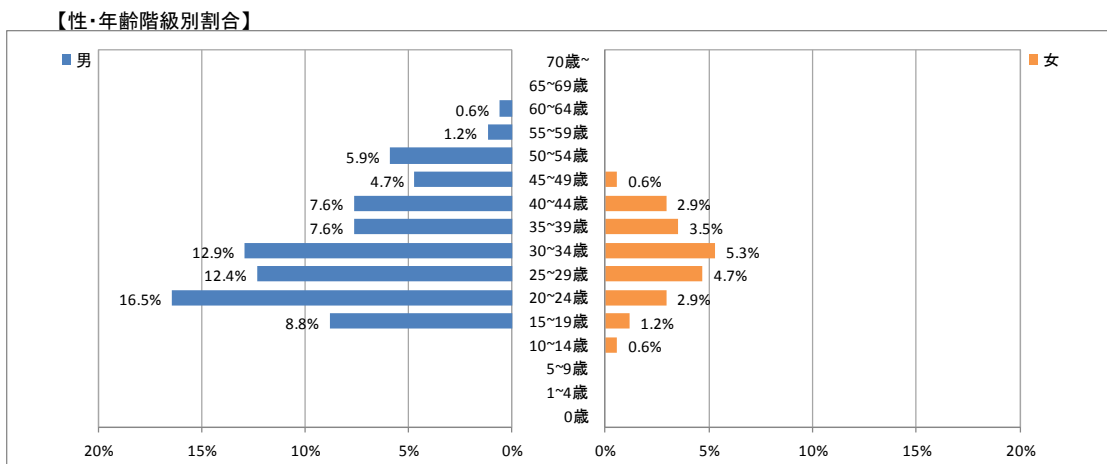
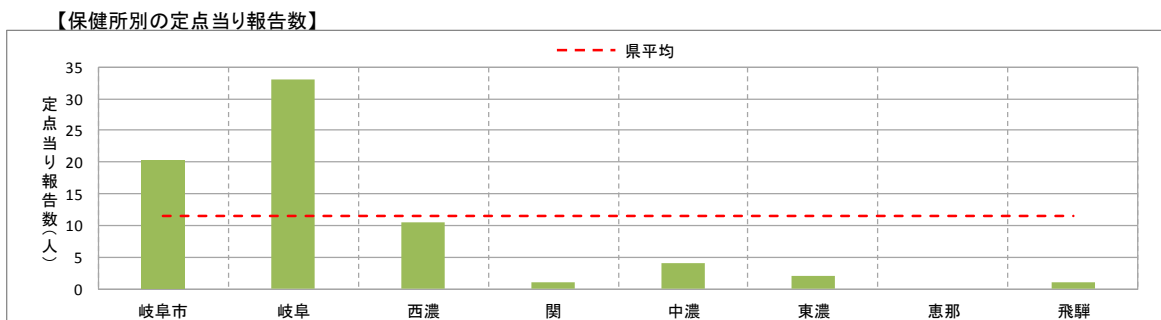
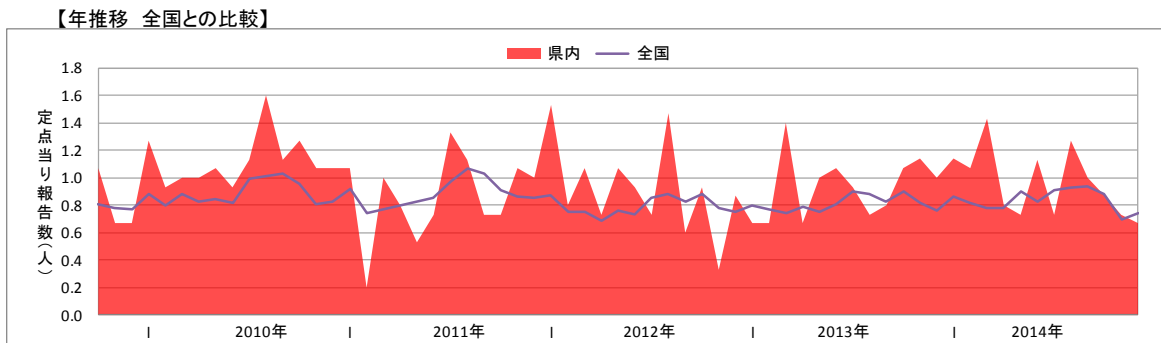
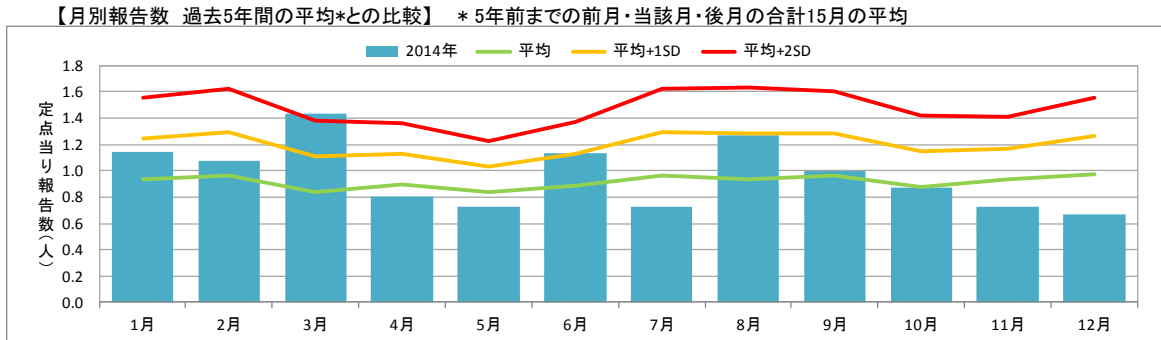


【性・年齢階級別割合】



エ 淋菌感染症

2014年の累積患者報告数は170人（定点当たり11.53人）で、前年（定点当たり11.12人）と同程度であった。性別では男性が133人と多かった。性・年齢階級別では、男性では20歳代が最も多く男性全体の36.8%を占め、女性では30歳代、20歳代の順に多く、それぞれ女性全体の40.5%、35.1%を占めた



3 感染症法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症
2014 年、疑似症の報告はなかった。

Ⅲ 病原体情報

2014年に搬入された検体の病原体検査結果は次のとおりであった。

1 病原体定点サーベイランス

臨床診断名・月別の検出状況は下表のとおりであった。

表 臨床診断名・月別病原体検出状況

臨床診断名(疑いを含む)	検出病原体/検体採取月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	検査症例数		32	3	11	1						1	1	10	59
	検出症例数		30	1	11	1						1	1	10	55
	インフルエンザウイルスAH1pdm		14	1	4										19
	インフルエンザウイルスAH3型		15		2								1	9	27
	インフルエンザウイルスB型		1		5	1									7
	RSウイルス											1		1	2
無菌性髄膜炎	検査症例数							2	3		1	1	1	1	9
	検出症例数							0	2		0	1	1	1	5
	エコーウイルス11型													1	1
	エコーウイルス30型									1					1
	ヒトパレコウイルス3型								1						1
	ヒトヘルペスウイルス7型											1			1
	単純ヘルペスウイルス2型													1	1
急性脳炎、脳症	検査症例数	1		1											2
	検出症例数	0		0											0
突発性発疹	検査症例数									1					1
	検出症例数									1					1
	エコーウイルス30型									1					1
下気道炎	検査症例数		1					1	1				2	1	6
	検出症例数		1					0	1				2	0	4
	インフルエンザウイルスAH1pdm		1												1
	アデノウイルス3型								1						1
	エコーウイルス11型								1						1
	RSウイルス													1	1
	ライノウイルス												1		1
新生児敗血症	検査症例数											1			1
	検出症例数											1			1
	ヒトパレコウイルス3型											1			1
計	検査症例数	1	33	4	11	1	0	3	4	1	2	2	4	12	78
	検出症例数	0	31	1	11	1	0	0	3	1	1	2	4	11	66

ア インフルエンザ

患者 59 症例の検体が搬入され、AH1pdm09 が 19 件、AH3 が 27 件、B 型が 7 件検出された。2013/14 シーズンは AH1pdm09 と AH3 が混在して検出されたが、2014/15 シーズンは AH3 のみ検出された。また、インフルエンザウイルス不検出の 2 症例から RS ウイルスが検出された。

イ 無菌性髄膜炎

患者 9 症例の検体が搬入され、エコーウイルス 11 型、同 30 型、ヒトパレコウイルス 3 型、ヒトヘルペスウイルス 7 型及び単純ヘルペスウイルス 2 型が各 1 件検出された。

ウ 下気道炎

患者 6 症例の検体が搬入され、インフルエンザウイルス AH1pdm09、アデノウイルス 3 型、エコーウイルス 11 型、RS ウイルス及びライノウイルスが各 1 件検出された。

エ その他

突発性発疹患者 1 症例の検体からエコーウイルス 30 型、新生児敗血症患者 1 症例の検体からヒトパレコウイルス 3 型が検出された。

その他、急性脳炎・脳症 2 症例の検体が搬入されたが、ウイルス不検出であった。

2 その他の病原体検査

(1) ウイルス

ア デング熱・チクングニア熱

疑い患者 12 症例の検体が搬入され、デングウイルス 1 型が 2 件、同 2 型が 1 件、同 4 型が 1 件及びチクングニアウイルスが 1 件検出された。患者の推定感染地域は、それぞれ下表のとおりであった。また、デングウイルス及びチクングニアウイルス不検出の 1 症例からエコーウイルス 30 型が検出された。

表 デング熱・チクングニア熱疑い患者からの
検出ウイルスと推定感染地域

検出ウイルス	推定感染地域
デングウイルス 1 型	フィリピン
〃	インドネシア
デングウイルス 2 型	マレーシア
デングウイルス 4 型	フィリピン
チクングニアウイルス	インドネシア

イ 麻疹

麻疹患者 8 症例の検体が搬入され、麻疹ウイルス B3 型が 2 件検出された。患者の推定感染地域はともにフィリピンであった。また、麻疹ウイルス不検出の 1 症例からライノウイルスが検出された。

ウ その他

ダニ媒介性感染症疑い患者 3 症例、ギラン・バレー症候群 1 症例、心筋炎 1 症例、けいれん重積発作 1 症例の検体が搬入されたが、ウイルス不検出であった。

(2) 細菌

ア 腸管出血性大腸菌

県内の医療機関等で腸管出血性大腸菌感染症患者から分離され保健環境研究所に搬入された菌株及び保健環境研究所で接触者及び疑い患者の検便から分離した菌株は 35 株であり、その血清型及び毒素型は下表のとおりであった。

表 腸管出血性大腸菌感染症患者から検出された
病原菌の血清型及び毒素型

血清型	毒素型	株数
0157:H7	VT2	12
0157:H7	VT1&2	9
0157:H-	VT2	2
026:H11	VT1	6
0121:H19	VT2	5
0111:H-	VT1&2	1

イ その他

レジオネラ症患者 1 症例の検体が搬入され、*Legionella pneumophila* 血清群 1 が検出された。また、医療機関でレジオネラ症患者から分離された菌株 3 株が搬入され、同定検査の結果、すべて *Legionella pneumophila* 血清群 1 であった。

また、蜂窩織炎（溶連菌感染疑い）患者 1 症例の検体が搬入され、A 群溶血性レンサ球菌が検出された。

集計表

表 1	全数把握対象感染症	年別患者報告数
表 2	〃	年齢階級別患者報告数
表 3	〃	保健所別患者報告数
表 4	定点把握対象感染症	週/月別患者報告数・定点当たり報告数
表 5	〃	年齢階級別患者報告数
表 6	〃	保健所別患者報告数

表1 全数把握対象感染症 年別患者報告数

類型	疾患名	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
1類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-
	ベスト	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-
2類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
	結核	473	587	485	455	432
	ジフテリア	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-
3類	コレラ	-	-	-	-	-
	細菌性赤痢	2	-	1	3	3
	腸管出血性大腸菌感染症	46	85	64	57	37
	腸チフス	-	-	1	-	-
	パラチフス	1	-	-	-	-
4類	E型肝炎	1	1	1	-	3
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-
	A型肝炎	3	-	1	3	2
	エキノコックス症	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	...	-	1	-	1
	つつが虫病	17	18	16	14	9
	デング熱	3	1	-	4	7
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-
	ポツリヌス症	-	-	-	-	-
	マラリア	-	-	-	-	1
	野兔病	-	-	-	-	-
	ライム病	-	-	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	1	-
レジオネラ症	11	19	15	14	21	
レプトスピラ症	-	-	-	-	-	
ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	

5類	アメーバ赤痢	9	8	22	13	17
	ウイルス性肝炎	1	2	1	-	-
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	-
	急性脳炎	-	2	2	2	1
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	8	1	2	6	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	3	2	3	4
	後天性免疫不全症候群	22	31	14	16	21
	ジアルジア症	-	2	-	2	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	5
	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	25	27
	水痘(入院例に限る)	4
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-
	梅毒	7	14	3	7	11
	播種性クリプトコックス症	-
	破傷風	2	3	5	-	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2	2	2	-	1
	風しん	2	3	10	31	2
麻しん	7	3	6	-	3	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	

表2 全数把握対象感染症 年齢階級別患者報告数(報告のあった疾患)

類型	疾患名	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳~	総数	
2類	結核	7	1	-	-	7	29	25	26	35	49	253	432	
3類	細菌性赤痢	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	3	
	腸管出血性大腸菌感染症	-	4	4	4	6	1	2	2	4	5	5	37	
4類	E型肝炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	
	A型肝炎	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	
	チクングニア熱	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	
	つつが虫病	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	6	9	
	デング熱	-	-	-	-	1	2	3	-	1	-	-	7	
	マラリア	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	
	レジオネラ症	-	-	-	-	-	-	1	-	1	6	13	21	
5類	アメーバ赤痢	-	-	-	-	-	-	4	-	5	8	-	17	
	急性脳炎	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	4	
	後天性免疫不全症候群	-	-	-	-	-	4	3	10	2	2	-	21	
	ジアルジア症	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	1	-	-	1	-	-	-	-	2	1	5	
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	7	-	-	-	-	1	2	2	5	9	27	
	水痘(入院例に限る)	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	1	4
	梅毒	-	-	-	-	3	2	2	1	1	-	2	11	
	破傷風	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
	風しん	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	麻しん	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	3	

表3 全数把握対象感染症 保健所別患者報告数（報告のあった疾患）

類型	疾患名	岐阜市	岐阜	西濃	関	中濃	東濃	恵那	飛騨	総数
2類	結核	127	76	54	39	44	60	14	18	432
3類	細菌性赤痢	3	-	-	-	-	-	-	-	3
	腸管出血性大腸菌感染症	3	3	14	1	1	-	3	12	37
4類	E型肝炎	3	-	-	-	-	-	-	-	3
	A型肝炎	1	-	-	-	-	-	1	-	2
	チクングニア熱	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	つつが虫病	-	1	2	3	-	1	-	2	9
	デング熱	5	-	-	-	2	-	-	-	7
	マラリア	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	レジオネラ症	5	7	2	2	1	-	2	2	21
5類	アメーバ赤痢	6	3	4	-	-	-	-	3	17
	急性脳炎	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	-	-	-	-	-	-	-	4
	後天性免疫不全症候群	10	3	4	-	1	-	1	2	21
	ジアルジア症	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	1	1	-	-	-	-	-	5
	侵襲性肺炎球菌感染症	12	1	10	-	1	2	-	1	27
	水痘(入院例に限る)	3	-	-	-	-	-	1	-	4
	梅毒	5	-	3	-	2	-	-	1	11
	破傷風	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	風しん	-	-	1	-	-	-	-	1	2
	麻疹	1	-	-	-	-	2	-	-	3

表4-1 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数(インフルエンザ定点・小児科定点)

インフルエンザ定点			小児科定点										
週	期間	定点数	インフルエンザ		定点数	RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
			報告数	定点当		報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	12/30~1/5	87	711	8.17	53	25	0.47	12	0.23	13	0.25	234	4.42
2	1/6~1/12	87	775	8.91	53	65	1.23	24	0.45	32	0.60	380	7.17
3	1/13~1/19	87	1,664	19.13	53	38	0.72	20	0.38	36	0.68	378	7.13
4	1/20~1/26	87	2,189	25.16	53	32	0.60	15	0.28	55	1.04	418	7.89
5	1/27~2/2	87	2,744	31.54	53	20	0.38	13	0.25	43	0.81	405	7.64
6	2/3~2/9	86	2,386	27.74	52	19	0.37	22	0.42	53	1.02	316	6.08
7	2/10~2/16	87	2,455	28.22	53	4	0.08	17	0.32	46	0.87	259	4.89
8	2/17~2/23	87	2,168	24.92	53	13	0.25	22	0.42	78	1.47	292	5.51
9	2/24~3/2	87	2,140	24.60	53	11	0.21	22	0.42	67	1.26	263	4.96
10	3/3~3/9	87	1,668	19.17	53	7	0.13	19	0.36	48	0.91	309	5.83
11	3/10~3/16	87	1,640	18.85	53	14	0.26	16	0.30	56	1.06	326	6.15
12	3/17~3/23	87	1,740	20.00	53	3	0.06	13	0.25	56	1.06	257	4.85
13	3/24~3/30	87	1,116	12.83	53	4	0.08	22	0.42	41	0.77	273	5.15
14	3/31~4/6	87	644	7.40	53	4	0.08	8	0.15	32	0.60	192	3.62
15	4/7~4/13	87	430	4.94	53	3	0.06	15	0.28	24	0.45	153	2.89
16	4/14~4/20	87	472	5.43	53	2	0.04	6	0.11	52	0.98	233	4.40
17	4/21~4/27	87	375	4.31	53	4	0.08	13	0.25	45	0.85	291	5.49
18	4/28~5/4	87	323	3.71	53	3	0.06	15	0.28	37	0.70	252	4.75
19	5/5~5/11	87	224	2.57	53	1	0.02	20	0.38	48	0.91	227	4.28
20	5/12~5/18	87	108	1.24	53	-	-	14	0.26	61	1.15	253	4.77
21	5/19~5/25	87	75	0.86	53	-	-	18	0.34	67	1.26	308	5.81
22	5/26~6/1	87	41	0.47	53	3	0.06	32	0.60	56	1.06	257	4.85
23	6/2~6/8	87	22	0.25	53	-	-	37	0.70	62	1.17	240	4.53
24	6/9~6/15	87	7	0.08	53	-	-	41	0.77	66	1.25	187	3.53
25	6/16~6/22	87	4	0.05	53	2	0.04	28	0.53	94	1.77	169	3.19
26	6/23~6/29	87	9	0.10	53	-	-	43	0.81	67	1.26	166	3.13
27	6/30~7/6	87	8	0.09	53	-	-	39	0.74	62	1.17	163	3.08
28	7/7~7/13	87	8	0.09	53	1	0.02	33	0.62	66	1.25	131	2.47
29	7/14~7/20	87	6	0.07	53	-	-	43	0.81	57	1.08	114	2.15
30	7/21~7/27	87	4	0.05	53	1	0.02	31	0.58	33	0.62	132	2.49
31	7/28~8/3	87	2	0.02	53	1	0.02	39	0.74	33	0.62	114	2.15
32	8/4~8/10	86	6	0.07	52	4	0.08	40	0.77	31	0.60	112	2.15
33	8/11~8/17	86	5	0.06	52	8	0.15	36	0.69	27	0.52	82	1.58
34	8/18~8/24	87	3	0.03	53	6	0.11	39	0.74	27	0.51	132	2.49
35	8/25~8/31	87	1	0.01	53	8	0.15	33	0.62	39	0.74	115	2.17
36	9/1~9/7	87	2	0.02	53	39	0.74	43	0.81	22	0.42	113	2.13
37	9/8~9/14	87	16	0.18	53	53	1.00	39	0.74	28	0.53	101	1.91
38	9/15~9/21	87	6	0.07	53	38	0.72	23	0.43	18	0.34	101	1.91
39	9/22~9/28	87	10	0.11	53	42	0.79	16	0.30	33	0.62	83	1.57
40	9/29~10/5	87	11	0.13	53	49	0.92	19	0.36	22	0.42	127	2.40
41	10/6~10/12	87	4	0.05	53	66	1.25	14	0.26	26	0.49	90	1.70
42	10/13~10/19	87	10	0.11	53	43	0.81	9	0.17	11	0.21	72	1.36
43	10/20~10/26	87	6	0.07	53	61	1.15	12	0.23	49	0.92	114	2.15
44	10/27~11/2	87	13	0.15	53	76	1.43	15	0.28	35	0.66	150	2.83
45	11/3~11/9	87	16	0.18	53	48	0.91	17	0.32	35	0.66	156	2.94
46	11/10~11/16	87	25	0.29	53	66	1.25	16	0.30	45	0.85	191	3.60
47	11/17~11/23	87	17	0.20	53	92	1.74	20	0.38	53	1.00	237	4.47
48	11/24~11/30	87	34	0.39	53	76	1.43	19	0.36	55	1.04	166	3.13
49	12/1~12/7	87	88	1.01	53	88	1.66	26	0.49	52	0.98	253	4.77
50	12/8~12/14	87	219	2.52	53	111	2.09	34	0.64	64	1.21	244	4.60
51	12/15~12/21	87	456	5.24	53	137	2.58	36	0.68	42	0.79	330	6.23
52	12/22~12/28	87	862	9.91	53	64	1.21	30	0.57	47	0.89	313	5.91
年平均		—	—	6.19	—	—	0.53	—	0.45	—	0.85	—	3.99
総数		—	27,968	321.68	—	1,455	27.48	1,248	23.57	2,347	44.33	10,974	207.28

表4-2 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数(小児科定点)

小児科定点												
週	期間	定点数	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
			報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	12/30~1/5	53	47	0.89	7	0.13	1	0.02	7	0.13	1	0.02
2	1/6~1/12	53	75	1.42	6	0.11	2	0.04	20	0.38	-	-
3	1/13~1/19	53	39	0.74	7	0.13	4	0.08	11	0.21	-	-
4	1/20~1/26	53	35	0.66	3	0.06	1	0.02	16	0.30	-	-
5	1/27~2/2	53	20	0.38	1	0.02	1	0.02	20	0.38	1	0.02
6	2/3~2/9	52	24	0.46	-	-	-	-	30	0.58	-	-
7	2/10~2/16	53	21	0.40	-	-	1	0.02	14	0.26	-	-
8	2/17~2/23	53	17	0.32	1	0.02	-	-	17	0.32	-	-
9	2/24~3/2	53	17	0.32	1	0.02	-	-	25	0.47	1	0.02
10	3/3~3/9	53	19	0.36	1	0.02	-	-	18	0.34	-	-
11	3/10~3/16	53	21	0.40	3	0.06	-	-	11	0.21	2	0.04
12	3/17~3/23	53	21	0.40	4	0.08	-	-	19	0.36	-	-
13	3/24~3/30	53	26	0.49	-	-	1	0.02	17	0.32	-	-
14	3/31~4/6	53	32	0.60	3	0.06	-	-	32	0.60	-	-
15	4/7~4/13	53	22	0.42	-	-	-	-	19	0.36	-	-
16	4/14~4/20	53	26	0.49	1	0.02	2	0.04	33	0.62	1	0.02
17	4/21~4/27	53	24	0.45	7	0.13	4	0.08	21	0.40	2	0.04
18	4/28~5/4	53	43	0.81	7	0.13	4	0.08	15	0.28	-	-
19	5/5~5/11	53	10	0.19	4	0.08	2	0.04	15	0.28	1	0.02
20	5/12~5/18	53	34	0.64	12	0.23	-	-	18	0.34	-	-
21	5/19~5/25	53	25	0.47	19	0.36	-	-	28	0.53	-	-
22	5/26~6/1	53	44	0.83	26	0.49	5	0.09	36	0.68	-	-
23	6/2~6/8	53	54	1.02	34	0.64	2	0.04	26	0.49	-	-
24	6/9~6/15	53	44	0.83	28	0.53	2	0.04	16	0.30	-	-
25	6/16~6/22	53	70	1.32	44	0.83	4	0.08	24	0.45	1	0.02
26	6/23~6/29	53	29	0.55	51	0.96	1	0.02	33	0.62	-	-
27	6/30~7/6	53	62	1.17	66	1.25	4	0.08	33	0.62	-	-
28	7/7~7/13	53	42	0.79	90	1.70	3	0.06	23	0.43	-	-
29	7/14~7/20	53	45	0.85	126	2.38	1	0.02	22	0.42	1	0.02
30	7/21~7/27	53	33	0.62	117	2.21	3	0.06	21	0.40	1	0.02
31	7/28~8/3	53	32	0.60	94	1.77	4	0.08	20	0.38	-	-
32	8/4~8/10	52	36	0.69	84	1.62	1	0.02	19	0.37	-	-
33	8/11~8/17	52	20	0.38	62	1.19	2	0.04	18	0.35	-	-
34	8/18~8/24	53	31	0.58	82	1.55	-	-	27	0.51	-	-
35	8/25~8/31	53	17	0.32	63	1.19	4	0.08	28	0.53	-	-
36	9/1~9/7	53	27	0.51	81	1.53	1	0.02	32	0.60	-	-
37	9/8~9/14	53	26	0.49	75	1.42	1	0.02	20	0.38	1	0.02
38	9/15~9/21	53	15	0.28	50	0.94	2	0.04	14	0.26	1	0.02
39	9/22~9/28	53	23	0.43	27	0.51	3	0.06	17	0.32	-	-
40	9/29~10/5	53	14	0.26	35	0.66	4	0.08	21	0.40	-	-
41	10/6~10/12	53	14	0.26	23	0.43	2	0.04	16	0.30	-	-
42	10/13~10/19	53	16	0.30	9	0.17	2	0.04	19	0.36	-	-
43	10/20~10/26	53	18	0.34	11	0.21	1	0.02	21	0.40	-	-
44	10/27~11/2	53	31	0.58	20	0.38	-	-	19	0.36	-	-
45	11/3~11/9	53	60	1.13	15	0.28	-	-	17	0.32	-	-
46	11/10~11/16	53	33	0.62	11	0.21	-	-	20	0.38	-	-
47	11/17~11/23	53	52	0.98	11	0.21	2	0.04	19	0.36	1	0.02
48	11/24~11/30	53	29	0.55	10	0.19	2	0.04	21	0.40	-	-
49	12/1~12/7	53	35	0.66	13	0.25	3	0.06	26	0.49	-	-
50	12/8~12/14	53	43	0.81	10	0.19	1	0.02	21	0.40	1	0.02
51	12/15~12/21	53	40	0.75	16	0.30	3	0.06	17	0.32	-	-
52	12/22~12/28	53	32	0.60	9	0.17	3	0.06	15	0.28	-	-
年平均		—	—	0.60	—	0.54	—	0.03	—	0.40	—	0.01
総数		—	1,665	31.45	1,480	27.95	89	1.68	1,087	20.53	16	0.30

表4-3 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数(小児科定点・眼科定点)

小児科定点			ヘルパンギーナ				流行性 耳下腺炎				眼科定点			
週	期間	定点数	報告数		報告数		報告数		急性出血性 結膜炎		報告数		流行性 角結膜炎	
			報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当		
1	12/30~1/5	53	-	-	6	0.11	11	-	-	-	-	-	-	
2	1/6~1/12	53	-	-	14	0.26	11	-	-	-	-	1	0.09	
3	1/13~1/19	53	1	0.02	9	0.17	11	-	-	-	-	3	0.27	
4	1/20~1/26	53	-	-	8	0.15	11	-	-	-	-	4	0.36	
5	1/27~2/2	53	3	0.06	9	0.17	11	-	-	-	-	2	0.18	
6	2/3~2/9	52	-	-	4	0.08	11	-	-	-	-	3	0.27	
7	2/10~2/16	53	-	-	9	0.17	11	-	-	-	-	4	0.36	
8	2/17~2/23	53	-	-	7	0.13	11	-	-	-	-	3	0.27	
9	2/24~3/2	53	-	-	4	0.08	11	-	-	-	-	3	0.27	
10	3/3~3/9	53	-	-	15	0.28	11	-	-	-	-	3	0.27	
11	3/10~3/16	53	-	-	5	0.09	11	-	-	-	-	3	0.27	
12	3/17~3/23	53	-	-	6	0.11	11	-	-	-	-	3	0.27	
13	3/24~3/30	53	-	-	5	0.09	11	-	-	-	-	4	0.36	
14	3/31~4/6	53	-	-	5	0.09	11	-	-	-	-	1	0.09	
15	4/7~4/13	53	2	0.04	8	0.15	11	-	-	-	-	1	0.09	
16	4/14~4/20	53	-	-	6	0.11	11	-	-	-	-	3	0.27	
17	4/21~4/27	53	1	0.02	11	0.21	11	-	-	-	-	4	0.36	
18	4/28~5/4	53	-	-	6	0.11	11	-	-	-	-	1	0.09	
19	5/5~5/11	53	1	0.02	6	0.11	11	-	-	-	-	3	0.27	
20	5/12~5/18	53	5	0.09	9	0.17	11	-	-	-	-	3	0.27	
21	5/19~5/25	53	3	0.06	11	0.21	11	-	-	-	-	1	0.09	
22	5/26~6/1	53	4	0.08	9	0.17	11	-	-	-	-	7	0.64	
23	6/2~6/8	53	9	0.17	10	0.19	11	-	-	-	-	9	0.82	
24	6/9~6/15	53	21	0.40	16	0.30	11	-	-	-	-	11	1.00	
25	6/16~6/22	53	30	0.57	5	0.09	11	-	-	-	-	9	0.82	
26	6/23~6/29	53	66	1.25	22	0.42	11	-	-	-	-	3	0.27	
27	6/30~7/6	53	87	1.64	12	0.23	11	-	-	-	-	5	0.45	
28	7/7~7/13	53	173	3.26	7	0.13	11	-	-	-	-	2	0.18	
29	7/14~7/20	53	193	3.64	8	0.15	11	-	-	-	-	3	0.27	
30	7/21~7/27	53	133	2.51	7	0.13	11	-	-	-	-	2	0.18	
31	7/28~8/3	53	95	1.79	17	0.32	11	-	-	-	-	2	0.18	
32	8/4~8/10	52	78	1.50	9	0.17	11	-	-	-	-	3	0.27	
33	8/11~8/17	52	65	1.25	10	0.19	11	-	-	-	-	1	0.09	
34	8/18~8/24	53	55	1.04	17	0.32	11	-	-	-	-	2	0.18	
35	8/25~8/31	53	67	1.26	4	0.08	11	-	-	-	-	4	0.36	
36	9/1~9/7	53	38	0.72	1	0.02	11	-	-	-	-	10	0.91	
37	9/8~9/14	53	43	0.81	7	0.13	11	-	-	-	-	4	0.36	
38	9/15~9/21	53	20	0.38	4	0.08	11	-	-	-	-	3	0.27	
39	9/22~9/28	53	20	0.38	3	0.06	11	-	-	-	-	5	0.45	
40	9/29~10/5	53	11	0.21	14	0.26	11	-	-	-	-	1	0.09	
41	10/6~10/12	53	9	0.17	3	0.06	11	-	-	-	-	1	0.09	
42	10/13~10/19	53	7	0.13	7	0.13	11	-	-	-	-	3	0.27	
43	10/20~10/26	53	2	0.04	11	0.21	11	-	-	-	-	1	0.09	
44	10/27~11/2	53	5	0.09	7	0.13	11	-	-	-	-	2	0.18	
45	11/3~11/9	53	2	0.04	5	0.09	11	-	-	-	-	1	0.09	
46	11/10~11/16	53	-	-	2	0.04	11	-	-	-	-	1	0.09	
47	11/17~11/23	53	-	-	1	0.02	11	-	-	-	-	5	0.45	
48	11/24~11/30	53	4	0.08	3	0.06	11	-	-	-	-	4	0.36	
49	12/1~12/7	53	2	0.04	2	0.04	11	-	-	-	-	-	-	
50	12/8~12/14	53	3	0.06	1	0.02	11	-	-	-	-	5	0.45	
51	12/15~12/21	53	-	-	4	0.08	11	-	-	-	-	11	1.00	
52	12/22~12/28	53	-	-	8	0.15	11	-	-	-	-	4	0.36	
年平均		—	—	0.46	—	0.14	—	—	—	—	—	—	0.31	
総数		—	1,258	23.76	399	7.54	—	0	0.00	177	16.09	—	—	

表4-4 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数(基幹定点)

基幹定点(週報)			細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
週	期間	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	12/30~1/5	5	-	-	1	0.20	3	0.60	-	-	-	-
2	1/6~1/12	5	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-
3	1/13~1/19	5	-	-	-	-	4	0.80	-	-	-	-
4	1/20~1/26	5	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-
5	1/27~2/2	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-	-
6	2/3~2/9	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
7	2/10~2/16	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20
8	2/17~2/23	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	2	0.40
9	2/24~3/2	5	-	-	-	-	3	0.60	-	-	-	-
10	3/3~3/9	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
11	3/10~3/16	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20
12	3/17~3/23	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20
13	3/24~3/30	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20
14	3/31~4/6	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
15	4/7~4/13	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20
16	4/14~4/20	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
17	4/21~4/27	5	-	-	-	-	6	1.20	-	-	1	0.20
18	4/28~5/4	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	5	1.00
19	5/5~5/11	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	2	0.40
20	5/12~5/18	5	-	-	-	-	3	0.60	-	-	3	0.60
21	5/19~5/25	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	4	0.80
22	5/26~6/1	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	2	0.40
23	6/2~6/8	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20
24	6/9~6/15	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20
25	6/16~6/22	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	5	1.00
26	6/23~6/29	5	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	2	0.40
27	6/30~7/6	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	3	0.60
28	7/7~7/13	5	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-	-	-
29	7/14~7/20	5	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-
30	7/21~7/27	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31	7/28~8/3	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
32	8/4~8/10	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	8/11~8/17	5	-	-	3	0.60	-	-	-	-	-	-
34	8/18~8/24	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
35	8/25~8/31	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
36	9/1~9/7	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
37	9/8~9/14	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38	9/15~9/21	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
39	9/22~9/28	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
40	9/29~10/5	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-	-
41	10/6~10/12	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
42	10/13~10/19	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
43	10/20~10/26	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
44	10/27~11/2	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
45	11/3~11/9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
46	11/10~11/16	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
47	11/17~11/23	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
48	11/24~11/30	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49	12/1~12/7	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-	-
50	12/8~12/14	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
51	12/15~12/21	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
52	12/22~12/28	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年平均		—	—	—	—	0.04	—	0.20	—	—	—	0.14
総数		—	1	0.20	11	2.20	53	10.60	0	0.00	36	7.20

表4-5 定点把握対象感染症 月別患者報告数・定点当たり報告数(基幹定点・性感染症定点)

基幹定点(月報)									
月	定点数	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌 感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌 感染症		薬剤耐性 緑膿菌 感染症		薬剤耐性 アシネトバクター 感染症	
		報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	5	13	2.60	2	0.40	-	-	-	-
2	5	19	3.80	1	0.20	-	-	-	-
3	5	8	1.60	-	-	-	-	-	-
4	5	15	3.00	-	-	-	-	-	-
5	5	10	2.00	-	-	1	0.20	-	-
6	5	12	2.40	-	-	-	-	-	-
7	5	17	3.40	-	-	-	-	-	-
8	5	11	2.20	1	0.20	-	-	-	-
9	5	9	1.80	-	-	1	0.20	-	-
10	5	14	2.80	1	0.20	-	-
11	5	9	1.80	1	0.20	1	0.20
12	5	11	2.20	-	-	1	0.20
年平均		—	2.47	—	0.10	—	0.07	—	-
総数		148	29.60	6	1.20	4	0.80	0	0.00

性感染症定点													
		性器クラミジア感染症						性器ヘルペスウイルス感染症					
		男女計		男		女		男女計		男		女	
月	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	14	19	1.36	13	0.93	6	0.43	10	0.71	5	0.36	5	0.36
2	14	23	1.64	13	0.93	10	0.71	10	0.71	4	0.29	6	0.43
3	14	19	1.36	11	0.79	8	0.57	14	1.00	12	0.86	2	0.14
4	15	23	1.53	17	1.13	6	0.40	12	0.80	8	0.53	4	0.27
5	15	23	1.53	15	1.00	8	0.53	6	0.40	3	0.20	3	0.20
6	15	23	1.53	19	1.27	4	0.27	6	0.40	4	0.27	2	0.13
7	15	22	1.47	15	1.00	7	0.47	8	0.53	5	0.33	3	0.20
8	15	24	1.60	17	1.13	7	0.47	6	0.40	5	0.33	1	0.07
9	15	27	1.80	21	1.40	6	0.40	5	0.33	4	0.27	1	0.07
10	15	32	2.13	26	1.73	6	0.40	8	0.53	4	0.27	4	0.27
11	15	19	1.27	13	0.87	6	0.40	10	0.67	7	0.47	3	0.20
12	15	17	1.13	10	0.67	7	0.47	9	0.60	6	0.40	3	0.20
年平均		—	1.53	—	1.07	—	0.46	—	0.59	—	0.38	—	0.21
総数		271	18.37	190	12.88	81	5.49	104	7.05	67	4.54	37	2.51

性感染症定点													
		尖圭コンジローマ						淋菌感染症					
		男女計		男		女		男女計		男		女	
月	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	14	5	0.36	5	0.36	-	-	16	1.14	12	0.86	4	0.29
2	14	7	0.50	6	0.43	1	0.07	15	1.07	12	0.86	3	0.21
3	14	5	0.36	4	0.29	1	0.07	20	1.43	15	1.07	5	0.36
4	15	4	0.27	3	0.20	1	0.07	12	0.80	9	0.60	3	0.20
5	15	8	0.53	6	0.40	2	0.13	11	0.73	8	0.53	3	0.20
6	15	7	0.47	6	0.40	1	0.07	17	1.13	14	0.93	3	0.20
7	15	11	0.73	10	0.67	1	0.07	11	0.73	7	0.47	4	0.27
8	15	7	0.47	6	0.40	1	0.07	19	1.27	15	1.00	4	0.27
9	15	7	0.47	6	0.40	1	0.07	15	1.00	12	0.80	3	0.20
10	15	6	0.40	6	0.40	-	-	13	0.87	10	0.67	3	0.20
11	15	7	0.47	6	0.40	1	0.07	11	0.73	10	0.67	1	0.07
12	15	6	0.40	6	0.40	-	-	10	0.67	9	0.60	1	0.07
年平均		—	0.45	—	0.40	—	0.06	—	0.96	—	0.76	—	0.21
総数		80	5.42	70	4.75	10	0.68	170	11.53	133	9.02	37	2.51

表5-1 定点把握対象感染症 年齢階級別患者報告数・定点当たり報告数(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)

インフルエンザ定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	27,968 321.68	163 1.87	318 3.66	995 11.44	929 10.69	1,037 11.93	1,218 14.01	1,434 16.49	1,348 15.50	1,209 13.91	1,040 11.96	998 11.48	3,918 45.06	1,267 14.57	2,291 26.35	2,996 34.46	2,254 25.93	1,564 17.99	1,239 14.25	884 10.17	866 9.96
小児科定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	1,455 27.48	395 7.46	333 6.29	369 6.97	201 3.80	84 1.59	41 0.77	18 0.34	4 0.08	3 0.06	1 0.02	3 0.06	- -	1 0.02	2 0.04						
咽頭結膜熱	1,248 23.57	5 0.09	44 0.83	223 4.21	180 3.40	220 4.16	215 4.06	161 3.04	82 1.55	45 0.85	23 0.43	18 0.34	25 0.47	5 0.09	2 0.04						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2,347 44.33	4 0.08	15 0.28	80 1.51	147 2.78	251 4.74	325 6.14	349 6.59	283 5.35	223 4.21	186 3.51	133 2.51	296 5.59	18 0.34	37 0.70						
感染性胃腸炎	10,974 207.28	103 1.95	633 11.96	1,329 25.10	1,209 22.84	1,336 25.24	1,256 23.72	1,142 21.57	810 15.30	601 11.35	503 9.50	386 7.29	1,033 19.51	129 2.44	504 9.52						
水痘	1,665 31.45	32 0.60	63 1.19	198 3.74	229 4.33	317 5.99	306 5.78	236 4.46	139 2.63	62 1.17	25 0.47	20 0.38	29 0.55	2 0.04	7 0.13						
手足口病	1,480 27.95	8 0.15	54 1.02	298 5.63	315 5.95	304 5.74	192 3.63	141 2.66	70 1.32	42 0.79	16 0.30	15 0.28	17 0.32	2 0.04	6 0.11						
伝染性紅斑	89 1.68	- -	6 0.11	5 0.09	8 0.15	13 0.25	14 0.26	21 0.40	4 0.08	9 0.17	3 0.06	2 0.04	3 0.06	- -	1 0.02						
突発性発しん	1,087 20.53	20 0.38	463 8.75	522 9.86	62 1.17	16 0.30	1 0.02	2 0.04	- -	- -	1 0.02	- -	- -	- -	- -						
百日咳	16 0.30	2 0.04	3 0.06	5 0.09	2 0.04	- -	- -	1 0.02	- -	- -	1 0.02	- -	1 0.02	- -	1 0.02						
ヘルパンギーナ	1,258 23.76	14 0.26	72 1.36	327 6.18	272 5.14	213 4.02	158 2.98	93 1.76	37 0.70	29 0.55	10 0.19	11 0.21	19 0.36	1 0.02	2 0.04						
流行性耳下腺炎	399 7.54	- -	2 0.04	16 0.30	23 0.43	44 0.83	79 1.49	70 1.32	45 0.85	31 0.59	35 0.66	20 0.38	27 0.51	4 0.08	3 0.06						
眼科定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	0 0.00	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
流行性角結膜炎	177 16.09	3 0.27	1 0.09	8 0.73	11 1.00	6 0.55	3 0.27	4 0.36	3 0.27	5 0.45	1 0.09	- -	5 0.45	6 0.55	26 2.36	36 3.27	25 2.27	11 1.00	10 0.91	13 1.18	
基幹定点(週報)	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎	1 0.20	1 0.20	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
無菌性髄膜炎	11 2.20	1 0.20	1 0.20	5 1.00	1 0.20	- -	- -	2 0.40	1 0.20	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
マイコプラズマ肺炎	53 10.60	- -	10 2.00	6 1.20	3 0.60	2 0.40	1 0.20	7 1.40	3 0.60	4 0.80	2 0.40	2 0.40	1 0.20	3 0.60	1 0.20	2 0.40	6 1.20	- -	- -	- -	- -
クラミジア肺炎	0 0.00	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	36 7.20	4 0.80	30 6.00	2 0.40	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

※ 上段:報告数、下段:定点当り報告数

表5-2 定点把握対象感染症 年齢階級別患者報告数・定点当たり報告数(基幹定点・性感染症定点)

基幹定点(月報)	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	148 29.60	3 0.60	4 0.80	6 1.20	-	2 0.40	1 0.20	4 0.80	1 0.20	1 0.20	-	-	-	5 1.00	10 2.00	17 3.40	94 18.80
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	6 1.20	-	2 0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 0.20	-	3 0.60
薬剤耐性緑膿菌感染症	4 0.80	-	-	-	-	-	-	-	-	1 0.20	-	-	-	-	1 0.20	-	2 0.40
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0 0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

性感染症定点		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～	
性器クラミジア感染症	男女計	271 18.37	-	-	-	2 0.14	26 1.76	61 4.14	52 3.53	43 2.92	31 2.10	23 1.56	16 1.08	9 0.61	2 0.14	4 0.27	1 0.07	1 0.07	
	男	190 12.88	-	-	-	-	13 0.88	36 2.44	34 2.31	34 2.31	27 1.83	18 1.22	13 0.88	7 0.47	2 0.14	4 0.27	1 0.07	1 0.07	
	女	81 5.49	-	-	-	2 0.14	13 0.88	25 1.69	18 1.22	9 0.61	4 0.27	5 0.34	3 0.20	2 0.14	-	-	-	-	
性器ヘルペスウイルス感染症	男女計	104 7.05	-	-	-	-	10 0.68	12 0.81	19 1.29	15 1.02	10 0.68	12 0.81	10 0.68	5 0.34	5 0.34	2 0.14	-	4 0.27	
	男	67 4.54	-	-	-	-	7 0.47	6 0.41	14 0.95	11 0.75	5 0.34	9 0.61	3 0.20	4 0.27	4 0.27	1 0.07	-	3 0.20	
	女	37 2.51	-	-	-	-	3 0.20	6 0.41	5 0.34	4 0.27	5 0.34	3 0.20	7 0.47	1 0.07	1 0.07	1 0.07	-	1 0.07	
尖圭コンジローマ	男女計	80 5.42	-	-	-	-	2 0.14	14 0.95	16 1.08	16 1.08	9 0.61	12 0.81	4 0.27	2 0.14	3 0.20	0.07	1 0.07	-	1 0.07
	男	70 4.75	-	-	-	-	-	11 0.75	16 1.08	14 0.95	8 0.54	12 0.81	3 0.20	2 0.14	3 0.20	0.07	1 0.07	-	-
	女	10 0.68	-	-	-	-	2 0.14	3 0.20	-	2 0.14	1 0.07	-	1 0.07	-	-	-	-	-	1 0.07
淋菌感染症	男女計	170 11.53	-	-	-	1 0.07	17 1.15	33 2.24	29 1.97	31 2.10	19 1.29	18 1.22	9 0.61	10 0.68	2 0.14	1 0.07	-	-	-
	男	133 9.02	-	-	-	-	15 1.02	28 1.90	21 1.42	22 1.49	13 0.88	13 0.88	8 0.54	10 0.68	2 0.14	1 0.07	-	-	-
	女	37 2.51	-	-	-	1 0.07	2 0.14	5 0.34	8 0.54	9 0.61	6 0.41	5 0.34	1 0.07	-	-	-	-	-	-

※ 上段:報告数、下段:定点当り報告数

表6-1 定点把握対象感染症 保健所別患者報告数・定点当たり報告数(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)

定点種別	疾患名	総数	保健所							
			岐阜市	岐阜	西濃	関	中濃	東濃	恵那	飛騨
インフルエンザ	インフルエンザ	27,968	5,233	5,307	3,625	3,433	3,548	3,272	1,651	1,899
		321.68	373.79	312.53	241.67	429.13	443.50	409.99	236.51	189.90
小児科	RSウイルス感染症	1,455	367	298	226	158	133	130	60	83
		27.48	40.78	29.86	25.11	31.60	26.60	26.10	15.07	13.83
	咽頭結膜熱	1,248	274	208	215	80	60	113	209	89
		23.57	30.44	20.84	23.89	16.00	12.00	22.69	52.50	14.83
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2,347	338	462	306	481	109	240	109	302
		44.33	37.56	46.29	34.00	96.20	21.80	48.19	27.38	50.33
	感染性胃腸炎	10,974	2,353	3,129	846	1,673	623	918	1,051	381
		207.28	261.44	313.50	94.00	334.60	124.60	184.31	264.02	63.50
	水痘	1,665	261	453	295	157	114	127	164	94
		31.45	29.00	45.39	32.78	31.40	22.80	25.50	41.20	15.67
	手足口病	1,480	349	547	249	114	56	72	75	18
		27.95	38.78	54.81	27.67	22.80	11.20	14.46	18.84	3.00
	伝染性紅斑	89	14	14	28	7	-	18	8	-
		1.68	1.56	1.40	3.11	1.40	-	3.61	2.01	-
突発性発しん	1,087	227	269	288	61	79	51	96	16	
	20.53	25.22	26.95	32.00	12.20	15.80	10.24	24.12	2.67	
百日咳	16	-	6	3	3	-	-	4	-	
	0.30	-	0.60	0.33	0.60	-	-	1.00	-	
ヘルパンギーナ	1,258	304	362	145	231	37	69	75	35	
	23.76	33.78	36.27	16.11	46.20	7.40	13.85	18.84	5.83	
流行性耳下腺炎	399	58	128	63	18	18	16	50	48	
	7.54	6.44	12.82	7.00	3.60	3.60	3.21	12.56	8.00	
眼科	急性出血性結膜炎	0	-	-	-	...	-	-	-	-
		0.00	-	-	-	...	-	-	-	-
	流行性角結膜炎	177	33	22	70	...	20	1	26	5
		16.09	16.50	11.00	23.33	...	20.00	1.00	26.00	5.00
基幹 (週報)	細菌性髄膜炎	1	-	...	1	-	...	-	...	-
		0.20	-	...	1.00	-	...	-	...	-
	無菌性髄膜炎	11	-	...	5	5	...	-	...	1
		2.20	-	...	5.00	5.00	...	-	...	1.00
	マイコプラズマ肺炎	53	-	...	1	3	...	-	...	49
10.60		-	...	1.00	3.00	...	-	...	49.00	
クラミジア肺炎	0	-	...	-	-	...	-	...	-	
	0.00	-	...	-	-	...	-	...	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	36	-	...	5	-	...	13	...	18	
	7.20	-	...	5.00	-	...	13.00	...	18.00	

※ 上段:報告数、下段:定点当り報告数、「...」:定点なし

表6-2 定点把握対象感染症 保健所別患者報告数・定点当たり報告数(基幹定点・性感染症定点)

定点種別	疾患名	総数	保健所								
			岐阜市	岐阜	西濃	関	中濃	東濃	恵那	飛騨	
基幹 (月報)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	148 29.60	17 17.00	… …	23 23.00	42 42.00	… …	26 26.00	… …	40 40.00	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	6 1.20	- -	… …	- -	5 5.00	… …	- -	… …	1 1.00	
	薬剤耐性緑膿菌感染症	4 0.80	1 1.00	… …	2 2.00	- -	… …	1 1.00	… …	- -	
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0 0.00	- -	… …	- -	- -	… …	- -	… …	- -	
性感染症	性器クラミジア感染症	男女計	271 18.37	120 40.00	47 23.50	50 18.18	10 10.00	22 11.00	9 4.50	10 10.00	3 3.00
		男	190 12.88	120 40.00	32 16.00	23 8.36	- -	5 2.50	7 3.50	- -	3 3.00
		女	81 5.49	- -	15 7.50	27 9.82	10 10.00	17 8.50	2 1.00	10 10.00	- -
	性器ヘルペスウイルス感染症	男女計	104 7.05	38 12.67	35 17.50	12 4.36	3 3.00	- -	15 7.50	1 1.00	- -
		男	67 4.54	37 12.33	20 10.00	3 1.09	- -	- -	7 3.50	- -	- -
		女	37 2.51	1 0.33	15 7.50	9 3.27	3 3.00	- -	8 4.00	1 1.00	- -
	尖圭コンジローマ	男女計	80 5.42	35 11.67	18 9.00	15 5.45	5 5.00	2 1.00	4 2.00	- -	1 1.00
		男	70 4.75	35 11.67	15 7.50	15 5.45	- -	1 0.50	3 1.50	- -	1 1.00
		女	10 0.68	- -	3 1.50	- -	5 5.00	1 0.50	1 0.50	1 1.00	- -
	淋菌感染症	男女計	170 11.53	61 20.33	66 33.00	29 10.55	1 1.00	8 4.00	4 2.00	- -	1 1.00
		男	133 9.02	60 20.00	44 22.00	19 6.91	1 1.00	6 3.00	2 1.00	- -	1 1.00
		女	37 2.51	1 0.33	22 11.00	10 3.64	- -	2 1.00	2 1.00	- -	- -

※ 上段:報告数、下段:定点当たり報告数、「…」:定点なし

岐阜県感染症発生動向調査年報 2014 年（平成 26 年）
2016 年 2 月発行

岐阜県保健環境研究所
保健科学部 感染症情報センター担当

〒504-0838 各務原市那加不動丘 1 丁目 1 番地
TEL 058-380-2100 (代) FAX 058-371-5016
E-mail c22614@pref.gifu.lg.jp